



2021年3月期 決算短信(日本基準)(連結)

2021年5月14日

上場会社名 株式会社 四国銀行

上場取引所 東

コード番号 8387 URL <https://www.shikokubank.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役頭取 (氏名) 山元 文明

問合せ先責任者 (役職名) 総合企画部長

(氏名) 門田 健

TEL 088- 823- 2111

定時株主総会開催予定日 2021年6月29日

配当支払開始予定日 2021年6月30日

有価証券報告書提出予定日 2021年6月29日

特定取引勘定設置の有無 無

決算補足説明資料作成の有無 : 有

決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満、小数点第1位未満は切捨て)

1. 2021年3月期の連結業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 連結経営成績

(％表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	41,502	3.4	9,482	206.1	6,641	114.5
2020年3月期	42,970	4.9	3,097	67.6	3,096	50.2

(注) 包括利益 2021年3月期 22,508百万円 (％) 2020年3月期 8,794百万円 (％)

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益	自己資本当期純利益率	総資産経常利益率	経常収益経常利益率
	円銭	円銭	%	%	%
2021年3月期	156.80	156.53	4.4	0.2	22.8
2020年3月期	72.92	72.77	2.1	0.1	7.2

(参考) 持分法投資損益 2021年3月期 110百万円 2020年3月期 114百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円銭
2021年3月期	3,330,943	158,537	4.7	3,810.73
2020年3月期	2,997,845	138,003	4.5	3,243.76

(参考) 自己資本 2021年3月期 158,325百万円 2020年3月期 137,769百万円

(注) 「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権 - 期末非支配株主持分)を期末資産の部合計で除して算出してあります。

なお、本「自己資本比率」は自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動によるキャッシュ・フロー	投資活動によるキャッシュ・フロー	財務活動によるキャッシュ・フロー	現金及び現金同等物期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2021年3月期	224,249	128,306	2,284	327,645
2020年3月期	95,552	15,809	1,586	233,985

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当 率(連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円銭	円銭	円銭	円銭	円銭	百万円	%	%
2020年3月期		15.00		15.00	30.00	1,277	41.1	0.8
2021年3月期		15.00		15.00	30.00	1,264	19.1	0.8
2022年3月期(予想)		15.00		15.00	30.00		24.4	

3. 2022年3月期の連結業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,000	6.4	3,700	6.8	2,500	9.3	60.17
通期	38,700	6.7	8,100	14.5	5,100	23.2	122.75

注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)

2021年3月期	42,900,000 株	2020年3月期	42,900,000 株
2021年3月期	1,352,825 株	2020年3月期	427,921 株
2021年3月期	42,358,303 株	2020年3月期	42,458,162 株

期末自己株式数

期中平均株式数

(参考)個別業績の概要

1. 2021年3月期の個別業績(2020年4月1日～2021年3月31日)

(1) 個別経営成績

(%表示は対前期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2021年3月期	41,483	3.3	9,169	240.7	6,525	125.3
2020年3月期	42,902	5.5	2,691	71.8	2,895	54.5

	1株当たり当期純利益	潜在株式調整後1株当たり当期純利益
	円 銭	円 銭
2021年3月期	153.60	153.34
2020年3月期	68.00	67.86

(2) 個別財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2021年3月期	3,326,734	152,401	4.5	3,655.52
2020年3月期	2,995,959	133,993	4.4	3,143.43

(参考) 自己資本 2021年3月期 152,324百万円 2020年3月期 133,893百万円

(注)「自己資本比率」は、(期末純資産の部合計 - 期末新株予約権)を期末資産の部合計で除して算出しております。

なお、本「自己資本比率」は自己資本比率告示に定める自己資本比率ではありません。

2. 2022年3月期の個別業績予想(2021年4月1日～2022年3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	経常収益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	19,200	6.2	3,700	7.1	2,600	9.6	62.39
通期	38,700	6.7	7,800	14.9	5,000	23.3	119.99

決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束するものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

	頁
1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 継続企業の前提に関する注記	12
(6) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	12
(7) 連結財務諸表に関する注記事項	12
(セグメント情報)	12
(1株当たり情報)	13
(重要な後発事象)	13
4. 個別財務諸表	14
(1) 貸借対照表	14
(2) 損益計算書	17
(3) 株主資本等変動計算書	19
5. その他	21
役員の異動	21

《2020年度 決算説明資料》

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当期におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響により、雇用・所得環境に下押し圧力がかかり、個人消費を中心に大幅な落ち込みとなるなど、極めて厳しい状況となりました。緊急事態宣言が解除された6月以降は、経済活動が徐々に再開するも、輸出や生産が緩やかに回復するなど、持ち直しの動きもありましたが、新型コロナウイルス感染症の再拡大に伴い、サービス業を中心とした消費などに依然として弱さがみられました。

当行の主要地盤であります四国地区の経済におきましては、新型コロナウイルス感染症の影響により、個人消費や労働需給において弱い動きもみられましたが、公共投資が高水準を維持し、設備投資や生産にも持ち直しの動きが広がるなど、全体として持ち直しの動きがみられました。

金融面では、円相場は、期首の1米ドル107円台から、雇用などの米国の経済指標が改善したことなどを受け、109円台まで円安が進みました。その後、米国と中国の対立や新型コロナウイルス感染症再拡大の懸念から、102円台まで円高が進行しましたが、米国の長期金利上昇に伴いドルを買う動きが優勢となり、期末には110円台となりました。日経平均株価は、期首の1万8千円台から、景気や企業業績の悪化懸念もあり、1万7千円台まで下落しました。その後は、米国と中国の対立や新型コロナウイルス感染症の再拡大への懸念がある一方で、各国の緩和的な金融政策の継続、米国の追加経済対策やワクチン接種の進展による経済正常化への期待等から、1990年8月以来の水準となる3万円まで上昇し、期末には2万9千円台となりました。長期金利は、日本銀行による無制限の国債買入政策の決定により、マイナス水準まで低下した後、経済活動再開への期待等からプラス圏まで上昇しました。その後は狭い範囲でのみ合いが続くなか、米国の長期金利の上昇や日本銀行による長期金利の変動幅拡大に関する報道を受け、一時約5年ぶりの水準となる0.1%台後半まで上昇しましたが、期末には0.0%台となりました。

このような金融経済情勢のもとにありまして、当期の連結経営成績は、以下のとおりとなりました。

経常収益は、国債等債券売却益の減少等により、前期比14億68百万円減少し415億2百万円となりました。経常費用は、貸出金償却や株式等償却の減少等により、前期比78億53百万円減少し320億20百万円となりました。この結果、経常利益は、前期比63億85百万円増加し94億82百万円、親会社株主に帰属する当期純利益は、同35億45百万円増加の66億41百万円となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(預金等)

預金につきましては、個人預金や法人預金が増加し、前期末比2,084億円増加の2兆8,474億円となりました。また、譲渡性預金を含めた預金等につきましては、前期末比2,281億円増加の2兆9,043億円となりました。

(貸出金)

貸出金につきましては、引き続きアセット構造の改革を進め大・中堅企業向け貸出金は減少しましたが、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う資金繰り支援に積極的に対応しました結果、中小企業等貸出金が増加し、前期末比 922 億円増加の 1 兆 8,770 億円となりました。

(有価証券)

有価証券につきましては、運用を強化し、投資信託や外国証券等を購入しました結果、前期末比 1,490 億円増加の 9,672 億円となりました。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

営業活動によるキャッシュ・フローは、預金の増加等により 2,242 億 49 百万円のプラスとなりました。前期比では 3,198 億 1 百万円増加しております。

投資活動によるキャッシュ・フローは、有価証券の取得による支出が有価証券の売却や償還による収入を上回ったこと等により 1,283 億 6 百万円のマイナスとなりました。前期比では 1,124 億 97 百万円減少しております。

財務活動によるキャッシュ・フローは、配当金の支払や自己株式の取得による支出等により 22 億 84 百万円のマイナスとなりました。前期比では 6 億 98 百万円減少しております。

この結果、現金及び現金同等物の当期末残高は、当期中に 936 億 59 百万円増加し 3,276 億 45 百万円となりました。

(4) 今後の見通し

(2022 年 3 月期 (2021 年 4 月 1 日～2022 年 3 月 31 日) の見通し)

2021 年度の業績見通しにつきましては、経常収益 387 億円 (中間期 190 億円)、経常利益 81 億円 (中間期 37 億円)、親会社株主に帰属する当期純利益 51 億円 (中間期 25 億円) を見込んでおります。

なお、上記の業績見通しは、業績に影響を与える経済環境の変化等不確実な要因について、現時点における仮定を前提としております。なかでも新型コロナウイルス感染症の影響に関しては、今後一定程度継続するとの想定のもと、一部の業種等への影響は一時的に深刻となるものの、政府や地方公共団体の経済対策や金融機関による支援等により、多額の与信関係費用が発生する事態には至らないという仮定をおいております。しかしながら本感染症は、経済、企業活動に広範な影響を与える事象であり、今後の広がり方や収束時期等を予想することは困難なことから、想定を超えて与信関係費用が増加するなど、実際の業績は、これらの前提条件の様々な変化により異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当行グループの業務は、現在日本国内に限定されており海外での活動がないことから、当面は日本基準を採用することとしております。現時点では I F R S (国際財務報告基準) 適用の予定はありませんが、同業他社の適用動向等を踏まえ、適切に対応してまいります。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
資産の部		
現金預け金	239,362	335,619
コールローン及び買入手形	832	—
買入金銭債権	14,560	12,402
商品有価証券	5	8
金銭の信託	1,000	1,964
有価証券	818,246	967,291
貸出金	1,784,830	1,877,078
外国為替	9,886	9,891
その他資産	96,763	95,395
有形固定資産	36,652	35,453
建物	11,168	10,817
土地	23,654	23,133
リース資産	627	381
建設仮勘定	65	8
その他の有形固定資産	1,137	1,112
無形固定資産	2,496	1,962
ソフトウェア	2,438	1,918
その他の無形固定資産	58	44
退職給付に係る資産	114	2,440
繰延税金資産	1,780	18
支払承諾見返	5,303	5,403
貸倒引当金	△13,991	△13,985
資産の部合計	2,997,845	3,330,943
負債の部		
預金	2,639,035	2,847,488
譲渡性預金	37,145	56,888
コールマネー及び売渡手形	17,630	18,820
債券貸借取引受入担保金	55,751	61,636
借入金	52,649	133,702
外国為替	42	20
その他負債	46,923	38,315
退職給付に係る負債	71	75
役員退職慰労引当金	5	5
睡眠預金払戻損失引当金	873	665
ポイント引当金	59	65
繰延税金負債	40	5,110
再評価に係る繰延税金負債	4,310	4,205
支払承諾	5,303	5,403
負債の部合計	2,859,841	3,172,405

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2020年3月31日)	当連結会計年度 (2021年3月31日)
純資産の部		
資本金	25,000	25,000
資本剰余金	9,699	9,699
利益剰余金	87,811	93,369
自己株式	△891	△1,518
株主資本合計	121,619	126,551
その他有価証券評価差額金	14,413	26,858
繰延ヘッジ損益	△5,618	△3,770
土地再評価差額金	9,024	8,785
退職給付に係る調整累計額	△1,670	△99
その他の包括利益累計額合計	16,149	31,774
新株予約権	100	77
非支配株主持分	133	135
純資産の部合計	138,003	158,537
負債及び純資産の部合計	2,997,845	3,330,943

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書

連結損益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
経常収益	42,970	41,502
資金運用収益	28,511	28,110
貸出金利息	19,648	19,374
有価証券利息配当金	8,721	8,538
コールローン利息及び買入手形利息	△8	△28
預け金利息	63	119
その他の受入利息	86	106
信託報酬	0	0
役務取引等収益	7,227	7,430
その他業務収益	2,919	1,450
その他経常収益	4,312	4,511
償却債権取立益	1,115	742
その他の経常収益	3,197	3,768
経常費用	39,873	32,020
資金調達費用	2,687	1,415
預金利息	511	325
譲渡性預金利息	13	9
コールマネー利息及び売渡手形利息	386	92
債券貸借取引支払利息	77	27
借入金利息	296	170
その他の支払利息	1,401	789
役務取引等費用	2,367	2,351
その他業務費用	1,393	2,006
営業経費	24,039	24,066
その他経常費用	9,385	2,180
貸倒引当金繰入額	1,048	1,216
その他の経常費用	8,336	963
経常利益	3,097	9,482
特別利益	31	156
固定資産処分益	31	156
特別損失	654	298
固定資産処分損	55	70
減損損失	599	227
税金等調整前当期純利益	2,474	9,339
法人税、住民税及び事業税	1,797	2,767
法人税等調整額	△2,423	△71
法人税等合計	△626	2,695
当期純利益	3,100	6,644
非支配株主に帰属する当期純利益	4	2
親会社株主に帰属する当期純利益	3,096	6,641

連結包括利益計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
当期純利益	3,100	6,644
その他の包括利益	△11,894	15,863
その他有価証券評価差額金	△10,813	12,206
繰延ヘッジ損益	△422	1,848
退職給付に係る調整額	△660	1,570
持分法適用会社に対する持分相当額	1	238
包括利益	△8,794	22,508
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	△8,798	22,505
非支配株主に係る包括利益	4	2

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	25,000	9,699	86,144	△952	119,892
当期変動額					
剰余金の配当			△1,277		△1,277
親会社株主に帰属する 当期純利益			3,096		3,096
自己株式の取得				△0	△0
自己株式の処分			△26	61	35
土地再評価差額金の取崩			△125		△125
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	—	1,667	60	1,727
当期末残高	25,000	9,699	87,811	△891	121,619

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	25,225	△5,196	8,899	△1,009	27,918	100	130	148,041
当期変動額								
剰余金の配当								△1,277
親会社株主に帰属する 当期純利益								3,096
自己株式の取得								△0
自己株式の処分								35
土地再評価差額金の取崩								△125
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△10,811	△422	125	△660	△11,769	—	3	△11,765
当期変動額合計	△10,811	△422	125	△660	△11,769	—	3	△10,038
当期末残高	14,413	△5,618	9,024	△1,670	16,149	100	133	138,003

当連結会計年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	25,000	9,699	87,811	△891	121,619
当期変動額					
剰余金の配当			△1,278		△1,278
親会社株主に帰属する 当期純利益			6,641		6,641
自己株式の取得				△724	△724
自己株式の処分			△43	97	53
土地再評価差額金の取崩			238		238
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					—
当期変動額合計	—	—	5,558	△626	4,931
当期末残高	25,000	9,699	93,369	△1,518	126,551

	その他の包括利益累計額					新株予約権	非支配 株主持分	純資産合計
	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	退職給付 に係る 調整累計額	その他の 包括利益 累計額合計			
当期首残高	14,413	△5,618	9,024	△1,670	16,149	100	133	138,003
当期変動額								
剰余金の配当								△1,278
親会社株主に帰属する 当期純利益								6,641
自己株式の取得								△724
自己株式の処分								53
土地再評価差額金の取崩								238
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	12,444	1,848	△238	1,570	15,624	△22	1	15,603
当期変動額合計	12,444	1,848	△238	1,570	15,624	△22	1	20,534
当期末残高	26,858	△3,770	8,785	△99	31,774	77	135	158,537

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益	2,474	9,339
減価償却費	2,396	2,262
減損損失	599	227
持分法による投資損益 (△は益)	△114	△110
貸倒引当金の増減 (△)	△5,025	△5
退職給付に係る資産の増減額 (△は増加)	193	△2,325
退職給付に係る負債の増減額 (△は減少)	1	4
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	0	0
睡眠預金払戻損失引当金の増減 (△)	△255	△207
ポイント引当金の増減額 (△は減少)	7	5
資金運用収益	△28,511	△28,110
資金調達費用	2,687	1,415
有価証券関係損益 (△)	528	△1,697
金銭の信託の運用損益 (△は運用益)	△99	△170
為替差損益 (△は益)	△5	△1
固定資産処分損益 (△は益)	23	△85
貸出金の純増 (△) 減	△10,638	△92,247
預金の純増減 (△)	△2,916	208,452
譲渡性預金の純増減 (△)	△41,921	19,742
借入金 (劣後特約付借入金を除く) の純増減 (△)	△29,182	81,053
預け金 (日銀預け金を除く) の純増 (△) 減	△5,150	△2,597
コールローン等の純増 (△) 減	2,297	2,990
商品有価証券の純増 (△) 減	0	△2
コールマネー等の純増減 (△)	15,299	1,190
債券貸借取引受入担保金の純増減 (△)	△23,592	5,885
外国為替 (資産) の純増 (△) 減	△1,170	△4
外国為替 (負債) の純増減 (△)	38	△22
資金運用による収入	28,560	27,203
資金調達による支出	△2,883	△1,663
その他	2,240	△4,345
小計	△94,116	226,178
法人税等の支払額	△1,435	△1,928
営業活動によるキャッシュ・フロー	△95,552	224,249
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有価証券の取得による支出	△254,119	△329,834
有価証券の売却による収入	107,203	158,108
有価証券の償還による収入	132,295	45,050
金銭の信託の増加による支出	—	△1,000
有形固定資産の取得による支出	△851	△728
有形固定資産の売却による収入	205	549
無形固定資産の取得による支出	△537	△442
資産除去債務の履行による支出	△4	△9
投資活動によるキャッシュ・フロー	△15,809	△128,306

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△1,277	△1,278
非支配株主への配当金の支払額	△1	△1
自己株式の取得による支出	△0	△724
自己株式の売却による収入	35	30
リース債務の返済による支出	△341	△310
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,586	△2,284
現金及び現金同等物に係る換算差額	5	1
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	△112,943	93,659
現金及び現金同等物の期首残高	346,928	233,985
現金及び現金同等物の期末残高	233,985	327,645

(5) 継続企業の前提に関する注記

該当ありません。

(6) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当ありません。

(7) 連結財務諸表に関する注記事項

(セグメント情報)

当行グループは、一部で銀行業以外の事業を営んでおりますが、それらの事業は量的に重要性が乏しく、報告セグメントは銀行業単一となるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報)

	前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり純資産額	3,243円76銭	3,810円73銭
1株当たり当期純利益	72円92銭	156円80銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益	72円77銭	156円53銭

(注) 算定上の基礎

(1) 1株当たり純資産額の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 2020年3月31日	当連結会計年度 2021年3月31日
純資産の部の合計額	百万円	138,003	158,537
純資産の部の合計額から控除する金額	百万円	233	212
うち新株予約権	百万円	100	77
うち非支配株主持分	百万円	133	135
普通株式に係る期末の純資産額	百万円	137,769	158,325
1株当たり純資産額の算定に用いられた期末の普通株式の数	千株	42,472	41,547

(2) 1株当たり当期純利益及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定上の基礎は、次のとおりであります。

		前連結会計年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当連結会計年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益	百万円	3,096	6,641
普通株主に帰属しない金額	百万円	—	—
普通株式に係る親会社に帰属する当期純利益	百万円	3,096	6,641
普通株式の期中平均株式数	千株	42,458	42,358
潜在株式調整後1株当たり当期純利益			
親会社株主に帰属する当期純利益調整額	百万円	—	—
普通株式増加数	千株	88	73
うち新株予約権	千株	88	73
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益の算定に含めなかった潜在株式の概要		—	—

(重要な後発事象)

該当ありません。

4. 個別財務諸表

(1) 貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
資産の部		
現金預け金	239,362	335,619
現金	31,475	32,655
預け金	207,887	302,964
コールローン	832	—
買入金銭債権	14,560	12,402
商品有価証券	5	8
商品国債	5	8
金銭の信託	1,000	1,964
有価証券	814,191	962,585
国債	142,634	145,023
地方債	242,506	278,227
社債	155,466	165,423
株式	49,415	59,019
その他の証券	224,169	314,892
貸出金	1,784,366	1,876,629
割引手形	8,378	5,312
手形貸付	56,106	48,677
証書貸付	1,534,981	1,650,323
当座貸越	184,899	172,314
外国為替	9,886	9,891
外国他店預け	9,842	9,818
買入外国為替	3	0
取立外国為替	40	73
その他資産	96,755	95,388
前払費用	198	250
未収収益	1,845	1,886
先物取引差入証拠金	11	11
金融派生商品	2,217	1,033
金融商品等差入担保金	7,907	6,072
中央清算機関差入証拠金	78,000	80,000
その他の資産	6,576	6,133
有形固定資産	36,484	35,291
建物	11,058	10,713
土地	23,597	23,077
リース資産	626	380
建設仮勘定	65	8
その他の有形固定資産	1,137	1,112
無形固定資産	2,492	1,958
ソフトウェア	2,435	1,915
その他の無形固定資産	56	42
前払年金費用	2,959	2,871
繰延税金資産	1,031	—
支払承諾見返	5,303	5,403
貸倒引当金	△13,272	△13,279
資産の部合計	2,995,959	3,326,734

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
負債の部		
預金	2,640,907	2,848,971
当座預金	148,113	182,095
普通預金	1,331,618	1,519,132
貯蓄預金	41,438	44,637
通知預金	2,360	2,713
定期預金	1,054,639	1,034,810
定期積金	10,881	10,988
その他の預金	51,855	54,593
譲渡性預金	38,545	58,888
コールマネー	17,630	18,820
債券貸借取引受入担保金	55,751	61,636
借入金	52,649	133,702
借入金	52,649	133,702
外国為替	42	20
売渡外国為替	16	11
未払外国為替	25	8
その他負債	45,448	36,660
未払法人税等	768	1,593
未払費用	1,315	1,008
前受収益	870	892
給付補填備金	0	0
金融派生商品	9,709	9,056
金融商品等受入担保金	148	224
リース債務	676	411
資産除去債務	143	144
その他の負債	31,816	23,329
退職給付引当金	443	288
睡眠預金払戻損失引当金	873	665
ポイント引当金	59	65
繰延税金負債	—	5,002
再評価に係る繰延税金負債	4,310	4,205
支払承諾	5,303	5,403
負債の部合計	2,861,965	3,174,332

(単位：百万円)

	前事業年度 (2020年3月31日)	当事業年度 (2021年3月31日)
純資産の部		
資本金	25,000	25,000
資本剰余金	6,563	6,563
資本準備金	6,563	6,563
利益剰余金	85,379	90,820
利益準備金	17,593	17,849
その他利益剰余金	67,785	72,971
別途積立金	60,000	60,000
繰越利益剰余金	7,785	12,971
自己株式	△500	△1,127
株主資本合計	116,442	121,256
その他有価証券評価差額金	14,045	26,052
繰延ヘッジ損益	△5,618	△3,770
土地再評価差額金	9,024	8,785
評価・換算差額等合計	17,451	31,067
新株予約権	100	77
純資産の部合計	133,993	152,401
負債及び純資産の部合計	2,995,959	3,326,734

(2) 損益計算書

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2019年 4月 1日 至 2020年 3月 31日)	当事業年度 (自 2020年 4月 1日 至 2021年 3月 31日)
経常収益	42,902	41,483
資金運用収益	28,767	28,436
貸出金利息	19,639	19,366
有価証券利息配当金	8,987	8,873
コールローン利息	△8	△28
預け金利息	63	119
金利スワップ受入利息	△1	49
その他の受入利息	88	56
信託報酬	0	0
役務取引等収益	7,026	7,203
受入為替手数料	2,000	2,003
その他の役務収益	5,025	5,200
その他業務収益	2,919	1,450
外国為替売買益	—	83
商品有価証券売買益	—	0
国債等債券売却益	2,862	1,316
国債等債券償還益	—	1
金融派生商品収益	50	47
その他の業務収益	6	0
その他経常収益	4,188	4,392
償却債権取立益	1,114	742
株式等売却益	2,404	2,970
金銭の信託運用益	99	170
その他の経常収益	570	509
経常費用	40,210	32,314
資金調達費用	2,687	1,415
預金利息	511	325
譲渡性預金利息	14	9
コールマネー利息	386	92
債券貸借取引支払利息	77	27
借入金利息	296	170
金利スワップ支払利息	1,401	789
その他の支払利息	△0	△0
役務取引等費用	3,011	2,927
支払為替手数料	324	326
その他の役務費用	2,686	2,601
その他業務費用	1,393	2,006
外国為替売買損	117	—
商品有価証券売買損	0	—
国債等債券売却損	382	998
国債等債券償還損	734	897
国債等債券償却	157	110

(単位：百万円)

	前事業年度 (自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)	当事業年度 (自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)
営業経費	23,914	23,960
その他経常費用	9,203	2,003
貸倒引当金繰入額	897	1,074
貸出金償却	3,532	45
株式等売却損	1,099	582
株式等償却	3,419	2
その他の経常費用	253	298
経常利益	2,691	9,169
特別利益	31	156
固定資産処分益	31	156
特別損失	654	298
固定資産処分損	55	70
減損損失	599	227
税引前当期純利益	2,068	9,027
法人税、住民税及び事業税	1,612	2,581
法人税等調整額	△2,439	△79
法人税等合計	△826	2,502
当期純利益	2,895	6,525

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度(自 2019年4月1日 至 2020年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益剰余金			利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計	利益準備金	その他利益剰余金		
					別途積立金	繰越利益 剰余金	
当期首残高	25,000	6,563	6,563	17,338	55,000	11,574	83,913
当期変動額							
剰余金の配当						△1,277	△1,277
当期純利益						2,895	2,895
自己株式の取得							
自己株式の処分						△26	△26
土地再評価差額金の取崩						△125	△125
利益準備金の積立				255		△255	—
別途積立金の積立					5,000	△5,000	—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	255	5,000	△3,789	1,466
当期末残高	25,000	6,563	6,563	17,593	60,000	7,785	85,379

	株主資本		評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△561	114,915	24,884	△5,196	8,899	28,587	100	143,602
当期変動額								
剰余金の配当		△1,277						△1,277
当期純利益		2,895						2,895
自己株式の取得	△0	△0						△0
自己株式の処分	61	35						35
土地再評価差額金の取崩		△125						△125
利益準備金の積立		—						—
別途積立金の積立		—						—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			△10,839	△422	125	△11,136	—	△11,136
当期変動額合計	60	1,527	△10,839	△422	125	△11,136	—	△9,609
当期末残高	△500	116,442	14,045	△5,618	9,024	17,451	100	133,993

当事業年度(自 2020年4月1日 至 2021年3月31日)

(単位：百万円)

	株主資本						
	資本金	資本剰余金		利益準備金	利益剰余金		利益剰余金 合計
		資本準備金	資本剰余金 合計		その他利益剰余金	繰越利益 剰余金	
				別途積立金			
当期首残高	25,000	6,563	6,563	17,593	60,000	7,785	85,379
当期変動額							
剰余金の配当						△1,278	△1,278
当期純利益						6,525	6,525
自己株式の取得							
自己株式の処分						△43	△43
土地再評価差額金の取崩						238	238
利益準備金の積立				255		△255	—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)							
当期変動額合計	—	—	—	255	—	5,185	5,441
当期末残高	25,000	6,563	6,563	17,849	60,000	12,971	90,820

	株主資本		評価・換算差額等				新株予約権	純資産合計
	自己株式	株主資本合計	その他 有価証券 評価差額金	繰延ヘッジ 損益	土地再評価 差額金	評価・換算 差額等合計		
当期首残高	△500	116,442	14,045	△5,618	9,024	17,451	100	133,993
当期変動額								
剰余金の配当		△1,278						△1,278
当期純利益		6,525						6,525
自己株式の取得	△724	△724						△724
自己株式の処分	97	53						53
土地再評価差額金の取崩		238						238
利益準備金の積立		—						—
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)			12,006	1,848	△238	13,616	△22	13,593
当期変動額合計	△626	4,814	12,006	1,848	△238	13,616	△22	18,408
当期末残高	△1,127	121,256	26,052	△3,770	8,785	31,067	77	152,401

5. その他

役員の変動（2021年6月29日付予定）

（1）代表取締役の変動

該当ありません。

（2）その他役員の變動

① 新任取締役（監査等委員である取締役を除く。）候補

取締役 濱田博之（現 事務統括部長）

② 退任予定取締役（監査等委員である取締役を除く。）

常務取締役 黒下則之（現 常務取締役本店営業部長）

退任後、四銀総合リース株式会社 代表取締役社長 就任予定

以上

2020年度
決算説明資料

株式会社 四 国 銀 行

《2020年度 決算説明資料》

		頁
1. 2020年度 決算の概況	2
(1) 損益状況	単・連	2
(2) 業務純益	単	4
(3) 利鞘	単	4
<全店>	単	4
<国内>	単	4
(4) 有価証券関係損益	単	4
(5) 有価証券の評価損益	単・連	5
① 有価証券の評価基準	単・連	5
② 評価損益	単・連	5
(6) 自己資本比率（国内基準）	単・連	6
(7) R O E	単	6
2. 貸出金等の状況	7
(1) リスク管理債権の状況	単・連	7
(2) リスク管理債権の保全状況	単	7
(3) 貸倒引当金の状況	単・連	8
(4) 金融再生法開示債権	単	8
(5) 金融再生法開示不良債権の保全状況	単	8
《参考》自己査定・金融再生法開示債権・リスク管理債権の状況	
	単	9
(6) 業種別貸出状況等	単	10
① 業種別貸出金	単	10
② 業種別リスク管理債権	単	10
③ 個人ローン残高	単	11
④ 中小企業等貸出金	単	11
3. 預金・貸出金・預り資産残高	11
(1) 預金・貸出金の残高	単	11
(2) 個人・法人等別預金残高	単	11
(3) 預り資産残高	単	11
① 総額	単	11
② 個人	単	11
4. 業績予想	12
(1) 2021年度第2四半期累計期間（中間期）	単・連	12
(2) 2021年度通期	単・連	12

《補足資料》

2020年度決算の概要

(注) 百万円未満及び小数点第2位未満は切り捨てて表示しております。

1. 2020年度 決算の概況

(1) 損益状況

【単体】

(単位：百万円)

		2020年度		2019年度
			2019年度比	
業 務 粗 利 益	1	30,742	△ 879	31,621
(コア業務粗利益) (注) 1	2	31,430	1,396	30,034
資 金 利 益	3	27,021	941	26,080
役 務 取 引 等 利 益	4	4,275	260	4,015
そ の 他 業 務 利 益	5	△ 555	△ 2,081	1,526
うち債券関係損益	6	△ 687	△ 2,273	1,586
経 費 (除 く 臨 時 処 理 分) (△)	7	23,618	△ 250	23,868
人 件 費 (△)	8	11,413	167	11,246
物 件 費 (△)	9	10,769	△ 346	11,115
税 金 (△)	10	1,436	△ 71	1,507
実 質 業 務 純 益 (注) 2	11	7,123	△ 630	7,753
(コア業務純益) (注) 3	12	7,811	1,645	6,166
(コア業務純益(除く投資信託解約損益))	13	7,086	1,879	5,207
一 般 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 (△)	14	170	29	141
業 務 純 益	15	6,953	△ 659	7,612
臨 時 損 益	16	2,216	7,136	△ 4,920
不 良 債 権 処 理 額 (△)	17	1,080	△ 3,250	4,330
貸 出 金 償 却 (△)	18	45	△ 3,487	3,532
個 別 貸 倒 引 当 金 繰 入 額 (△)	19	904	148	756
そ の 他 (△)	20	131	90	41
貸 倒 引 当 金 戻 入 益	21	—	—	—
償 却 債 権 取 立 益	22	742	△ 372	1,114
株 式 等 関 係 損 益	23	2,385	4,500	△ 2,115
そ の 他 臨 時 損 益	24	168	△ 243	411
経 常 利 益	25	9,169	6,478	2,691
特 別 損 益	26	△ 142	481	△ 623
固 定 資 産 処 分 損 益	27	85	108	△ 23
固 定 資 産 処 分 益	28	156	125	31
固 定 資 産 処 分 損 (△)	29	70	15	55
減 損 損 失 (△)	30	227	△ 372	599
税 引 前 当 期 純 利 益	31	9,027	6,959	2,068
法 人 税 、 住 民 税 及 び 事 業 税 (△)	32	2,581	969	1,612
法 人 税 等 調 整 額 (△)	33	△ 79	2,360	△ 2,439
法 人 税 等 合 計 (△)	34	2,502	3,328	△ 826
当 期 純 利 益	35	6,525	3,630	2,895
与 信 関 係 費 用 (注) 4	36	1,250	△ 3,222	4,472
実 質 与 信 関 係 費 用 (注) 5	37	508	△ 2,849	3,357

(注) 1 (2)コア業務粗利益 = (1)業務粗利益 - (6)債券関係損益

(注) 2 (11)実質業務純益 = (1)業務粗利益 - (7)経費(除く臨時処理分)

(注) 3 (12)コア業務純益 = (11)実質業務純益 - (6)債券関係損益

(注) 4 (36)与信関係費用 = (14)一般貸倒引当金繰入額 + (17)不良債権処理額 - (21)貸倒引当金戻入益

(注) 5 (37)実質与信関係費用 = (36)与信関係費用 - (22)償却債権取立益

【連結】

<連結損益計算書ベース>

(単位：百万円)

		2020年度		2019年度
		2019年度比		
連結粗利益 (注) 1	1	31,217	△ 991	32,208
資金利益	2	26,694	871	25,823
役務取引等利益	3	5,079	220	4,859
その他業務利益	4	△ 555	△ 2,080	1,525
営業経費 (△)	5	24,066	27	24,039
与信関係費用 (△)	6	1,427	△ 3,225	4,652
貸出金償却 (△)	7	79	△ 3,482	3,561
個別貸倒引当金繰入額 (△)	8	1,052	144	908
一般貸倒引当金繰入額 (△)	9	163	24	139
その他の不良債権処理額等 (△)	10	131	89	42
貸倒引当金戻入益	11	—	—	—
償却債権取立益	12	742	△ 373	1,115
株式等関係損益	13	2,385	4,500	△ 2,115
持分法による投資利益	14	110	△ 4	114
その他	15	519	54	465
経常利益	16	9,482	6,385	3,097
特別損益	17	△ 142	481	△ 623
税金等調整前当期純利益	18	9,339	6,865	2,474
法人税、住民税及び事業税 (△)	19	2,767	970	1,797
法人税等調整額 (△)	20	△ 71	2,352	△ 2,423
法人税等合計 (△)	21	2,695	3,321	△ 626
当期純利益	22	6,644	3,544	3,100
非支配株主に帰属する当期純利益 (△)	23	2	△ 2	4
親会社株主に帰属する当期純利益	24	6,641	3,545	3,096
実質与信関係費用 (注) 2	25	684	△ 2,853	3,537

(注) 1 (1)連結粗利益 = (資金運用収益－資金調達費用) + (役務取引等収益－役務取引等費用)
+ (その他業務収益－その他業務費用)

(注) 2 (25)実質与信関係費用 = (6)与信関係費用 - (12)償却債権取立益

(連結対象会社数)

(社)

連結子会社数	4	—	4
持分法適用会社数	1	—	1

(2) 業務純益【単体】

(単位：百万円)

	2020年度		2019年度
		2019年度比	
実質業務純益	7,123	△ 630	7,753
職員一人当たり (千円)	5,288	△ 404	5,692
業務純益	6,953	△ 659	7,612
職員一人当たり (千円)	5,162	△ 427	5,589

(3) 利鞘【単体】

<全店>

(単位：%)

	2020年度		2019年度
		2019年度比	
資金運用利回 (A)	0.96	△ 0.08	1.04
貸出金利回	1.05	△ 0.06	1.11
有価証券利回	1.02	△ 0.11	1.13
資金調達原価 (B)	0.82	△ 0.11	0.93
預金等利回	0.01	0.00	0.01
外部負債利回	0.19	△ 0.55	0.74
総資金利鞘 (A) - (B)	0.14	0.03	0.11

<国内>

(単位：%)

	2020年度		2019年度
		2019年度比	
資金運用利回 (A)	0.87	△ 0.04	0.91
貸出金利回	1.05	△ 0.03	1.08
有価証券利回	0.92	△ 0.04	0.96
資金調達原価 (B)	0.82	△ 0.08	0.90
預金等利回	0.01	0.00	0.01
外部負債利回	0.04	△ 0.02	0.06
総資金利鞘 (A) - (B)	0.05	0.04	0.01

(4) 有価証券関係損益【単体】

(単位：百万円)

	2020年度		2019年度
		2019年度比	
債券関係損益	△ 687	△ 2,273	1,586
売却益	1,316	△ 1,546	2,862
償還益	1	1	-
売却損	998	616	382
償還損	897	163	734
償却	110	△ 47	157
株式等関係損益	2,385	4,500	△ 2,115
売却益	2,970	566	2,404
売却損	582	△ 517	1,099
償却	2	△ 3,417	3,419

(5) 有価証券の評価損益

① 有価証券の評価基準

売買目的有価証券	時価法（評価差額を損益処理）
満期保有目的有価証券	償却原価法
その他有価証券	時価法（評価差額を全部純資産直入）
子会社株式及び関連会社株式	原価法

② 評価損益

(単位：百万円)

【単体】	2021年3月末				2020年3月末		
	評価損益		評価益	評価損	評価損益		
		2020年3月末比			評価益	評価損	
満期保有目的	—	—	—	—	—	—	—
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	37,370	17,151	44,093	6,723	20,219	28,259	8,040
株式	22,244	12,358	23,475	1,231	9,886	12,611	2,724
債券	6,503	△ 616	8,136	1,632	7,119	8,895	1,776
その他	8,622	5,409	12,481	3,859	3,213	6,753	3,539
合計	37,370	17,151	44,093	6,723	20,219	28,259	8,040
株式	22,244	12,358	23,475	1,231	9,886	12,611	2,724
債券	6,503	△ 616	8,136	1,632	7,119	8,895	1,776
その他	8,622	5,409	12,481	3,859	3,213	6,753	3,539

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。

2. 2021年3月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は、26,052百万円であります。

(単位：百万円)

【連結】	2021年3月末				2020年3月末		
	評価損益		評価益	評価損	評価損益		
		2020年3月末比			評価益	評価損	
満期保有目的	—	—	—	—	—	—	—
その他有価証券	38,395	17,454	45,119	6,723	20,941	28,987	8,045
株式	23,270	12,661	24,501	1,231	10,609	13,338	2,729
債券	6,503	△ 616	8,136	1,632	7,119	8,895	1,776
その他	8,622	5,409	12,481	3,859	3,213	6,753	3,539
合計	38,395	17,454	45,119	6,723	20,941	28,987	8,045
株式	23,270	12,661	24,501	1,231	10,609	13,338	2,729
債券	6,503	△ 616	8,136	1,632	7,119	8,895	1,776
その他	8,622	5,409	12,481	3,859	3,213	6,753	3,539

(注) 1. 「その他有価証券」については、時価評価しておりますので、上記の表上は、連結貸借対照表計上額と取得原価との差額を計上しております。

2. 2021年3月末における「その他有価証券」に係る評価差額金は、26,858百万円であります。

(6) 自己資本比率 (国内基準)

【単体】

(単位：百万円)

	2021年3月末		2020年3月末
		2020年3月末比	
① 自己資本比率 (②/③)	8.77%	0.14%	8.63%
② 自己資本の額	127,761	3,762	123,999
③ リスク・アセットの額	1,455,210	18,437	1,436,773
④ 総所要自己資本額	58,208	738	57,470

(注) 総所要自己資本額は、リスク・アセットの額に4%を乗じた額であります。

【連結】

(単位：百万円)

	2021年3月末		2020年3月末
		2020年3月末比	
① 自己資本比率 (②/③)	9.11%	0.15%	8.96%
② 自己資本の額	133,448	3,752	129,696
③ リスク・アセットの額	1,464,833	18,705	1,446,128
④ 総所要自己資本額	58,593	748	57,845

(注) 総所要自己資本額は、リスク・アセットの額に4%を乗じた額であります。

(7) ROE【単体】

(単位：%)

	2020年度		2019年度
		2019年度比	
実質業務純益ベース	4.97	△ 0.62	5.59
業務純益ベース	4.85	△ 0.63	5.48
当期純利益ベース	4.55	2.47	2.08

(注) 1. (実質)業務純益ベース

$$\frac{\text{(実質) 業務純益}}{(\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}) \div 2} \times 100$$

2. 当期純利益ベース

$$\frac{\text{当期純利益}}{(\text{期首自己資本} + \text{期末自己資本}) \div 2} \times 100$$

※ 自己資本=純資産の部合計-新株予約権

2. 貸出金等の状況

(1) リスク管理債権の状況

(部分直接償却実施後)

【単体】

(単位：百万円)

		2021年3月末			2020年9月末	2020年3月末
			2020年9月末比	2020年3月末比		
リスク管理債権	破綻先債権	200	3	△ 83	197	283
	延滞債権	37,372	891	842	36,481	36,530
	3カ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	3,480	△ 95	524	3,575	2,956
	合計	41,053	799	1,283	40,254	39,770

貸出金残高(末残)	1,876,629	29,809	92,263	1,846,820	1,784,366
-----------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

(単位：%)

貸出金残高比	破綻先債権	0.01	0.00	0.00	0.01	0.01
	延滞債権	1.99	0.02	△ 0.05	1.97	2.04
	3カ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	0.18	△ 0.01	0.02	0.19	0.16
	合計	2.18	0.01	△ 0.04	2.17	2.22

【連結】

(単位：百万円)

		2021年3月末			2020年9月末	2020年3月末
			2020年9月末比	2020年3月末比		
リスク管理債権	破綻先債権	432	△ 22	△ 116	454	548
	延滞債権	37,588	884	859	36,704	36,729
	3カ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	3,480	△ 95	524	3,575	2,956
	合計	41,502	769	1,268	40,733	40,234

貸出金残高(末残)	1,877,078	29,779	92,248	1,847,299	1,784,830
-----------	-----------	--------	--------	-----------	-----------

(単位：%)

貸出金残高比	破綻先債権	0.02	0.00	△ 0.01	0.02	0.03
	延滞債権	2.00	0.02	△ 0.05	1.98	2.05
	3カ月以上延滞債権	—	—	—	—	—
	貸出条件緩和債権	0.18	△ 0.01	0.02	0.19	0.16
	合計	2.21	0.01	△ 0.04	2.20	2.25

(2) リスク管理債権の保全状況【単体】

(単位：百万円、%)

	2021年3月末			2020年9月末	2020年3月末
		2020年9月末比	2020年3月末比		
リスク管理債権額	41,053	799	1,283	40,254	39,770
貸倒引当金	7,925	△ 375	△ 114	8,300	8,039
担保保証等	26,407	996	455	25,411	25,952
貸倒引当金引当率	19.30	△ 1.31	△ 0.91	20.61	20.21
保全率	83.62	△ 0.12	△ 1.84	83.74	85.46

(3) 貸倒引当金の状況

【単体】

(単位：百万円)

	2021年3月末			2020年9月末	2020年3月末
		2020年9月末比	2020年3月末比		
貸倒引当金	13,279	△ 348	7	13,627	13,272
一般貸倒引当金	5,664	3	170	5,661	5,494
個別貸倒引当金	7,615	△ 350	△ 163	7,965	7,778

【連結】

(単位：百万円)

	2021年3月末			2020年9月末	2020年3月末
		2020年9月末比	2020年3月末比		
貸倒引当金	13,985	△ 343	△ 6	14,328	13,991
一般貸倒引当金	5,819	6	164	5,813	5,655
個別貸倒引当金	8,166	△ 349	△ 169	8,515	8,335

(4) 金融再生法開示債権【単体】

(単位：百万円)

	2021年3月末			2020年9月末	2020年3月末
		2020年9月末比	2020年3月末比		
金融再生法開示債権					
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	3,331	△ 903	△ 3,789	4,234	7,120
危険債権	34,402	1,799	4,532	32,603	29,870
要管理債権	3,480	△ 95	524	3,575	2,956
小計(A)	41,214	801	1,266	40,413	39,948
正常債権	1,874,699	31,309	95,913	1,843,390	1,778,786
合計	1,915,914	32,111	97,180	1,883,803	1,818,734

(単位：%)

	2021年3月末			2020年9月末	2020年3月末
		2020年9月末比	2020年3月末比		
構成比					
破産更生債権及びこれらに準ずる債権	0.17	△ 0.05	△ 0.22	0.22	0.39
危険債権	1.79	0.06	0.15	1.73	1.64
要管理債権	0.18	0.00	0.02	0.18	0.16
小計	2.15	0.01	△ 0.04	2.14	2.19
正常債権	97.84	△ 0.01	0.04	97.85	97.80

(5) 金融再生法開示不良債権の保全状況【単体】

(単位：百万円)

	2021年3月末			2020年9月末	2020年3月末
		2020年9月末比	2020年3月末比		
保全額(B)	34,490	626	318	33,864	34,172
貸倒引当金	7,981	△ 376	△ 154	8,357	8,135
担保保証等	26,508	1,002	471	25,506	26,037

(単位：%)

保全率(B) / (A)	83.68	△ 0.11	△ 1.86	83.79	85.54
--------------	-------	--------	--------	-------	-------

《参考》自己査定・金融再生法開示債権・リスク管理債権の状況【単体】

(単位:百万円)

自己査定		金融再生法開示債権			リスク管理債権		
債務者区分 与信残高		区分 与信残高(総与信比率) (A)	担保・保証等 引当金 保全額合計(B)	保全率 (B)/(A)	区分 貸出金残高(貸出金比率)		
破綻先債権 202		破産更正債権及び これらに準ずる債権 3,331(0.17%)	2,425	100.03%	破綻先債権 200(0.01%)		
実質破綻先債権 3,129			906		延滞債権 37,372(1.99%)		
破綻懸念先債権 34,402			3,332				
破綻懸念先債権 34,402		危険債権 34,402(1.79%)	23,114	86.56%	3カ月以上延滞債権 -()		
要注意先債権 173,287			要管理債権 3,480(0.18%)		6,667	貸出条件緩和債権 3,480(0.18%)	
					29,781	[合計] 41,053(2.18%)	
要注意先債権 173,287		[小計] 41,214(2.15%)	968	39.54%	[合計] 41,053(2.18%)		
要管理先債権 4,631			408				
その他要注意先債権 168,656			1,376				
正常先債権 1,704,893		正常債権 1,874,699	26,508	83.68%			
			7,981				
		正常債権 1,874,699	34,490				
総与信残高 1,915,914		総与信残高 1,915,914			貸出金残高 1,876,629		

(注) 総与信残高には、自行保証付私募債(時価)を含めて記載しております。

(6) 業種別貸出状況等【単体】

① 業種別貸出金

(単位：百万円)

業種別	2021年3月末		2020年9月末	2020年3月末	
	2020年9月末比	2020年3月末比			
国内(除く特別国際金融取引勘定分)	1,876,629	29,809	92,263	1,846,820	1,784,366
製造業	184,702	△ 6,483	△ 5,454	191,185	190,156
農業、林業	2,258	111	287	2,147	1,971
漁業	2,934	390	589	2,544	2,345
鉱業、採石業、砂利採取業	3,587	134	137	3,453	3,450
建設業	61,035	4,968	14,801	56,067	46,234
電気・ガス・熱供給・水道業	51,498	355	1,168	51,143	50,330
情報通信業	13,064	△ 131	413	13,195	12,651
運輸業、郵便業	52,031	6,229	8,392	45,802	43,639
卸売業	94,914	2,995	6,169	91,919	88,745
小売業	106,298	△ 1,290	9,638	107,588	96,660
金融業、保険業	30,382	△ 1,203	△ 2,962	31,585	33,344
不動産業	270,917	5,935	18,314	264,982	252,603
物品賃貸業	39,153	△ 351	△ 3,418	39,504	42,571
学術研究、専門・技術サービス業	8,551	399	1,603	8,152	6,948
宿泊業	9,921	218	1,643	9,703	8,278
飲食業	15,646	528	5,268	15,118	10,378
生活関連サービス業、娯楽業	14,678	565	208	14,113	14,470
教育、学習支援業	8,140	△ 4,344	320	12,484	7,820
医療・福祉	111,415	986	7,257	110,429	104,158
その他のサービス	33,875	1,905	2,901	31,970	30,974
地方公共団体	311,049	13,112	9,633	297,937	301,416
その他	450,569	4,778	15,356	445,791	435,213

② 業種別リスク管理債権

(単位：百万円)

業種別	2021年3月末		2020年9月末	2020年3月末	
	2020年9月末比	2020年3月末比			
国内(除く特別国際金融取引勘定分)	41,053	799	1,283	40,254	39,770
製造業	6,394	△ 698	△ 543	7,092	6,937
農業、林業	125	△ 4	13	129	112
漁業	267	56	27	211	240
鉱業、採石業、砂利採取業	1,391	28	14	1,363	1,377
建設業	3,081	245	244	2,836	2,837
電気・ガス・熱供給・水道業	4	0	0	4	4
情報通信業	451	25	168	426	283
運輸業、郵便業	393	△ 26	24	419	369
卸売業	3,765	△ 335	183	4,100	3,582
小売業	6,438	264	419	6,174	6,019
金融業、保険業	30	△ 8	△ 16	38	46
不動産業	5,013	637	1,042	4,376	3,971
物品賃貸業	238	△ 32	△ 2	270	240
学術研究、専門・技術サービス業	154	△ 10	△ 7	164	161
宿泊業	1,503	△ 24	64	1,527	1,439
飲食業	1,752	211	632	1,541	1,120
生活関連サービス業、娯楽業	2,107	△ 20	△ 1,984	2,127	4,091
教育、学習支援業	771	164	202	607	569
医療・福祉	3,384	207	954	3,177	2,430
その他のサービス	1,096	21	△ 133	1,075	1,229
地方公共団体	—	—	—	—	—
その他	2,686	99	△ 17	2,587	2,703

③ 個人ローン残高

(単位：百万円)

	2021年3月末		2020年3月末
		2020年3月末比	
住 宅 ロ ー ン	326,040	10,544	315,496
そ の 他 ロ ー ン	27,268	△ 2,833	30,101
合 計	353,308	7,710	345,598

④ 中小企業等貸出金

(単位：百万円)

	2021年3月末		2020年3月末
		2020年3月末比	
中 小 企 業 等 貸 出 金	1,329,727	116,152	1,213,575
うち中小企業向け貸出金	971,104	109,284	861,820

3. 預金・貸出金・預り資産残高

(1) 預金・貸出金の残高【単体】

(単位：百万円)

	2021年3月末		2020年3月末
		2020年3月末比	
預 金 等 (末 残)	2,907,859	228,407	2,679,452
(平 残)	2,846,982	179,309	2,667,673
貸 出 金 (末 残)	1,876,629	92,263	1,784,366
(平 残)	1,845,091	81,798	1,763,293

(注) 預金等＝預金＋譲渡性預金

(2) 個人・法人等別預金残高【単体】

(単位：百万円)

	2021年3月末		2020年3月末
		2020年3月末比	
個 人 (末 残)	1,873,885	102,361	1,771,524
法 人 等 (末 残)	975,085	105,703	869,382
合 計	2,848,971	208,064	2,640,907

(注) 譲渡性預金及び特別国際金融取引勘定分は、含んでおりません。

(3) 預り資産残高【単体】

① 総額

(単位：百万円)

	2021年3月末		2020年3月末
		2020年3月末比	
預り資産残高	250,296	315	249,981
公 共 債	16,352	△ 199	16,551
投 資 信 託	53,341	8,921	44,420
個 人 年 金 保 険 等	180,602	△ 8,407	189,009

② 個人

(単位：百万円)

	2021年3月末		2020年3月末
		2020年3月末比	
個人預り資産残高	242,931	57	242,874
公 共 債	11,343	22	11,321
投 資 信 託	50,986	8,442	42,544
個 人 年 金 保 険 等	180,602	△ 8,407	189,009

4. 業績予想

(1) 2021年度第2四半期累計期間 (中間期)

【単体】 (単位：百万円、%)

	2021年度第2四半期累計期間 (中間期)		増減率	2020年度 第2四半期累計期間 (中間期)
		前年同期比		
経常収益	19,200	△ 1,286	△ 6.27	20,486
経常利益	3,700	△ 283	△ 7.10	3,983
中間純利益	2,600	△ 277	△ 9.62	2,877

【連結】 (単位：百万円、%)

	2021年度第2四半期累計期間 (中間期)		増減率	2020年度 第2四半期累計期間 (中間期)
		前年同期比		
経常収益	19,000	△ 1,302	△ 6.41	20,302
経常利益	3,700	△ 271	△ 6.82	3,971
親会社株主に帰属する 中間純利益	2,500	△ 259	△ 9.38	2,759

(2) 2021年度通期

【単体】 (単位：百万円、%)

	2021年度		増減率	2020年度
		2020年度比		
経常収益	38,700	△ 2,783	△ 6.70	41,483
経常利益	7,800	△ 1,369	△ 14.93	9,169
当期純利益	5,000	△ 1,525	△ 23.37	6,525

【連結】 (単位：百万円、%)

	2021年度		増減率	2020年度
		2020年度比		
経常収益	38,700	△ 2,802	△ 6.75	41,502
経常利益	8,100	△ 1,382	△ 14.57	9,482
親会社株主に帰属する 当期純利益	5,100	△ 1,541	△ 23.20	6,641

株式会社四国銀行

2020年度決算の概要

目次

当行単体の数値について概要を説明したものです。

数値については、億円未満を切り捨てて（一部百万円未満を切り捨て）表示しております。

説明文の増減につきましては、億円未満を切り捨てて記載しております。

1. 2020年度損益の概況	3
2. 資金利益（貸出金利息、平均残高／利回り）	4
3. 資金利益（有価証券利息配当金、平均残高／利回り）	5
4. 役務取引等利益	
(1) 内訳	6
(2) 個人コンサルティング収益、法人コンサルティング収益	7
5. 経費及び経営効率	8
6. 与信コスト及び与信コスト率、有価証券関係損益	9
7. 預金等及び個人預り資産残高	10
8. 貸出金残高及び個人ローン残高	11
9. 有価証券残高・評価損益	12
10. 自己資本比率	13
11. 不良債権の状況	14
12. 株主還元額・株主還元率	15
13. 2021年度業績予想	16

1. 2020年度損益の概況

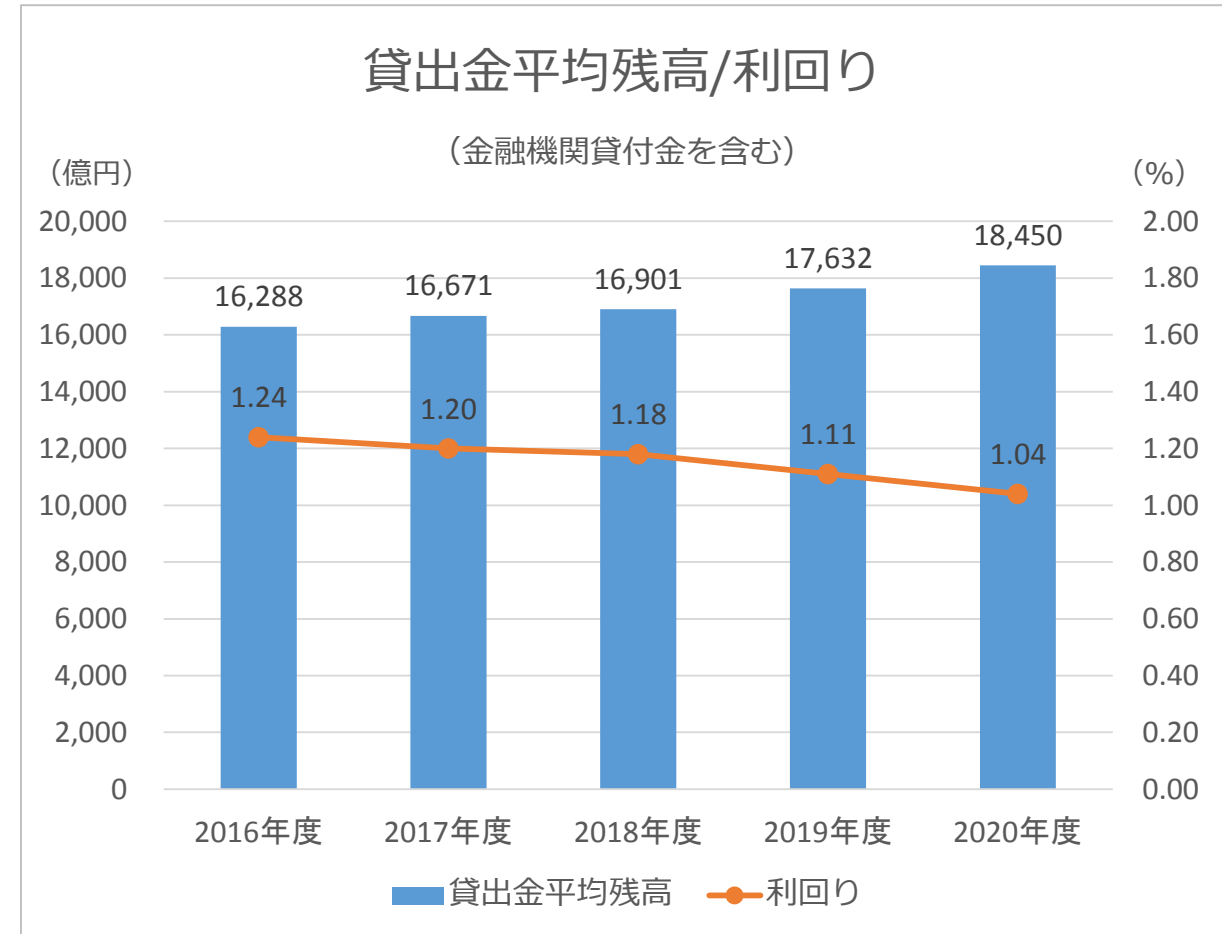
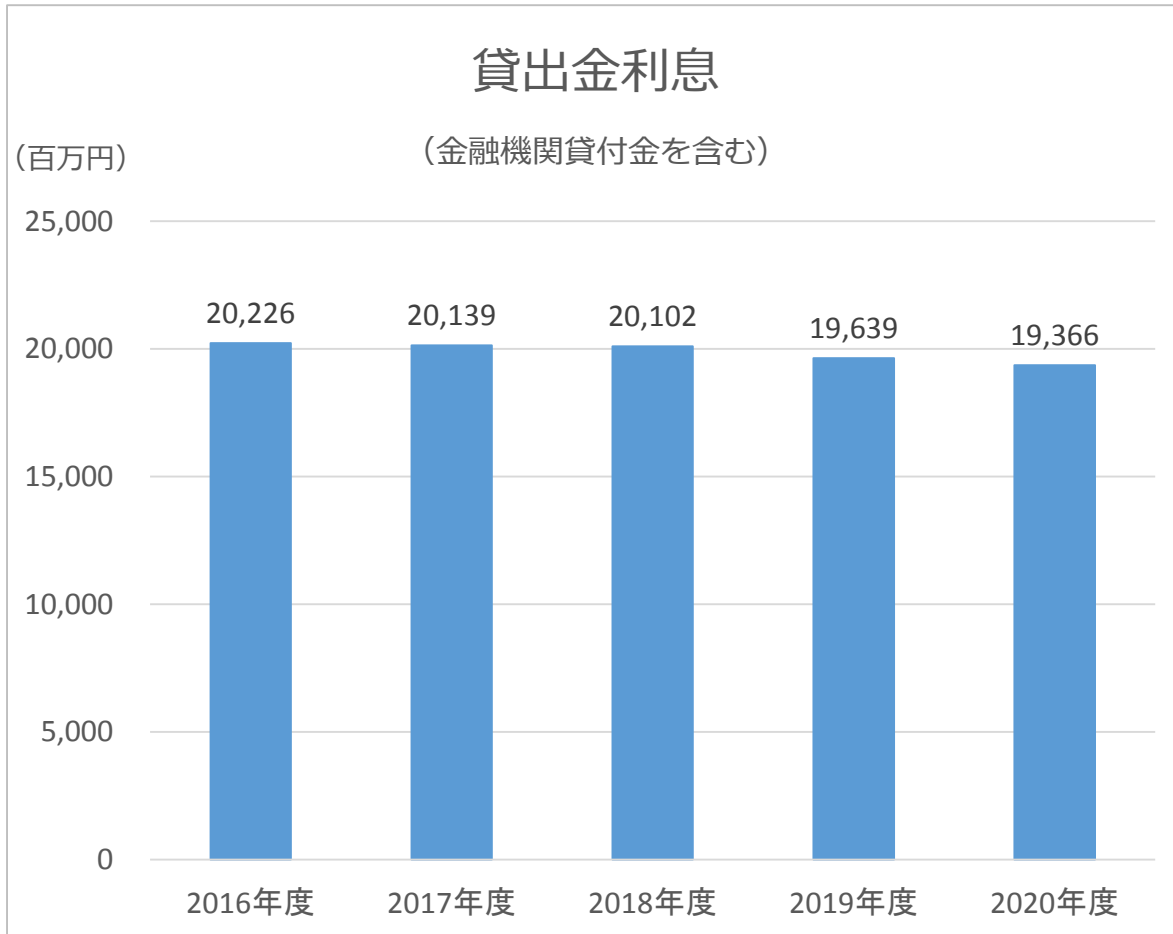
実質業務純益は、資金利益や役務取引等利益は増加し経費も減少しましたが、その他業務利益の減少により、前年度比6億円減少の71億円となりました。業務純益は、一般貸倒引当金繰入額が0億円（29百万円）増加し、前年度比6億円減少の69億円となりました。臨時損益は、不良債権処理額の減少や株式等関係損益の増加等により、前年度比71億円増加の22億円となりました。これらの結果、経常利益は、前年度比64億円増加の91億円、当期純利益は同36億円増加の65億円となりました。

(百万円)

		2019年度	2020年度	2019年度比	
経常収益		42,902	41,483	△ 1,419	
業務粗利益		31,621	30,742	△ 879	
コア業務粗利益		30,034	31,430	1,396	
資金利益		26,080	27,021	941	円貨の貸出金利息や有価証券利息配当金が増加し、外貨建ての運用収支が改善しました。
役務取引等利益		4,015	4,275	260	コンサルティング活動の推進により増加しました。
その他業務利益		1,526	△ 555	△ 2,081	
国債等債券関係損益		1,586	△ 687	△ 2,273	
経費	△	23,868	23,618	△ 250	評価損となった投資信託についてはリスク圧縮・ポートフォリオ改善目的から売却を実施しました。
人件費	△	11,246	11,413	167	
物件費	△	11,115	10,769	△ 346	業務の見直しと効率化を推し進めました結果、物件費、税金が減少しました。
税金	△	1,507	1,436	△ 71	
実質業務純益		7,753	7,123	△ 630	
コア業務純益		6,166	7,811	1,645	
コア業務純益（投資信託解約損益除く）		5,207	7,086	1,879	
一般貸倒引当金繰入額	△	141	170	29	
業務純益		7,612	6,953	△ 659	不良債権処理額の減少等により、実質与信関係費用は減少しました。
臨時損益		△ 4,920	2,216	7,136	
不良債権処理額	△	4,330	1,080	△ 3,250	
償却債権取立益		1,114	742	△ 372	
株式等関係損益		△ 2,115	2,385	4,500	前年度は新型コロナウイルス感染症拡大に伴う株価下落により保有株式の減損処理を行いました。
その他		411	168	△ 243	
経常利益		2,691	9,169	6,478	
特別損益		△ 623	△ 142	481	
税引前当期純利益		2,068	9,027	6,959	
法人税等	△	△ 826	2,502	3,328	
当期純利益		2,895	6,525	3,630	上記要因により、当期純利益は36億円増加しました。

2. 資金利益（貸出金利息、平均残高／利回り）

事業性評価を軸としたコンサルティング活動を推進したことに加え、昨年3月以降は、新型コロナウイルス感染症拡大により事業に影響を受けられたお客さまに対する資金繰り支援を通じ、貸出金平均残高は増加しましたが、貸出金利回りの低下（主として外貨貸出金利回りの低下）により、貸出金利息は前年度比2億円減少の193億円となりました。なお、円貨貸出金利息は前年度比2億円増加しました。

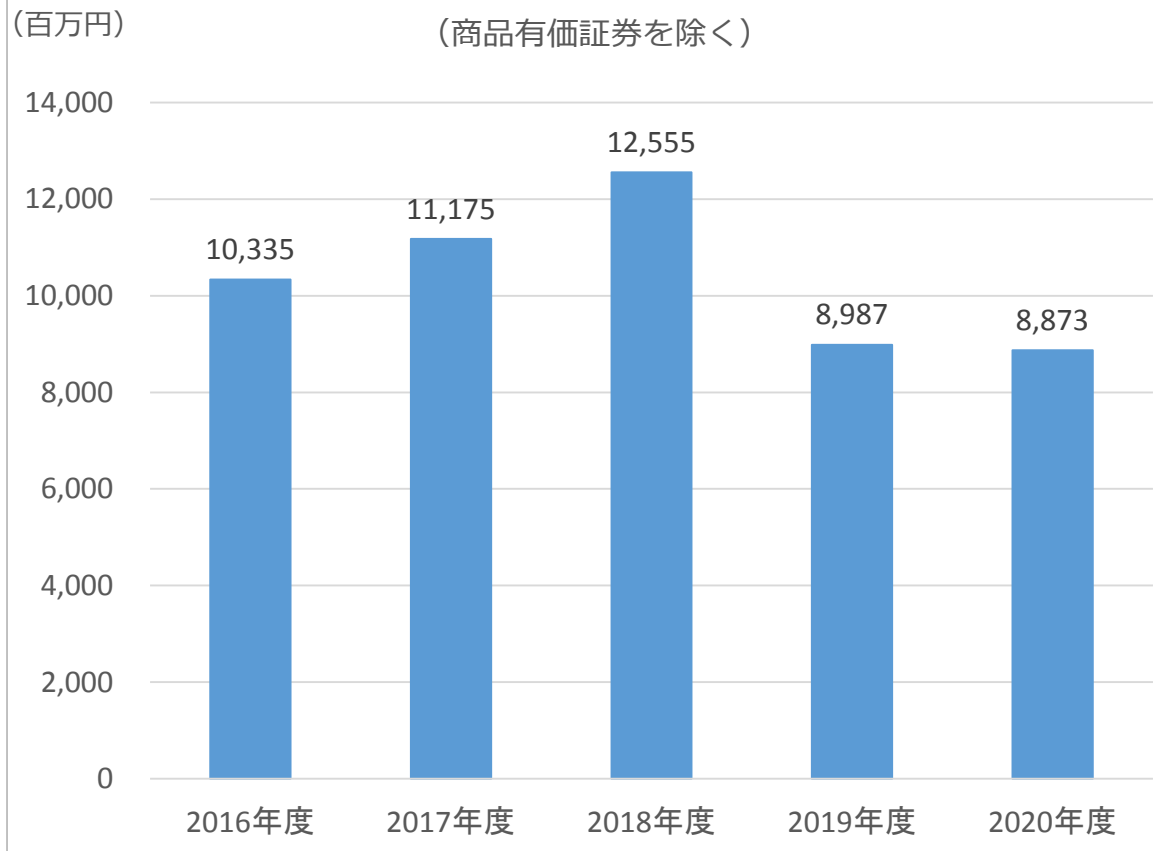


3. 資金利益（有価証券利息配当金、平均残高／利回り）

マイナス金利政策の継続に加え、世界的に低金利傾向が強まる厳しい投資環境のなか、運用強化に努めました結果、有価証券平均残高は増加しましたが、有価証券利回りの低下により、有価証券利息配当金は前年度比1億円減少の88億円となりました。

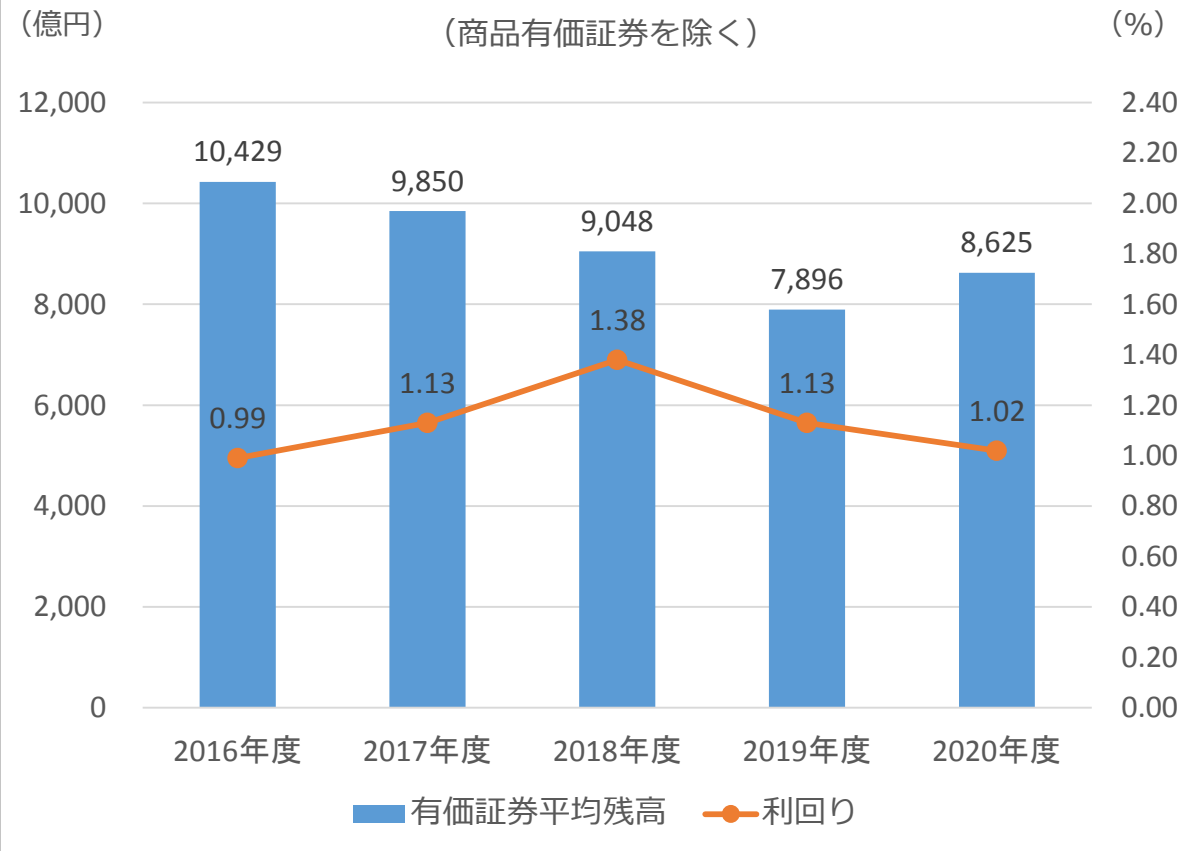
有価証券利息配当金

(商品有価証券を除く)



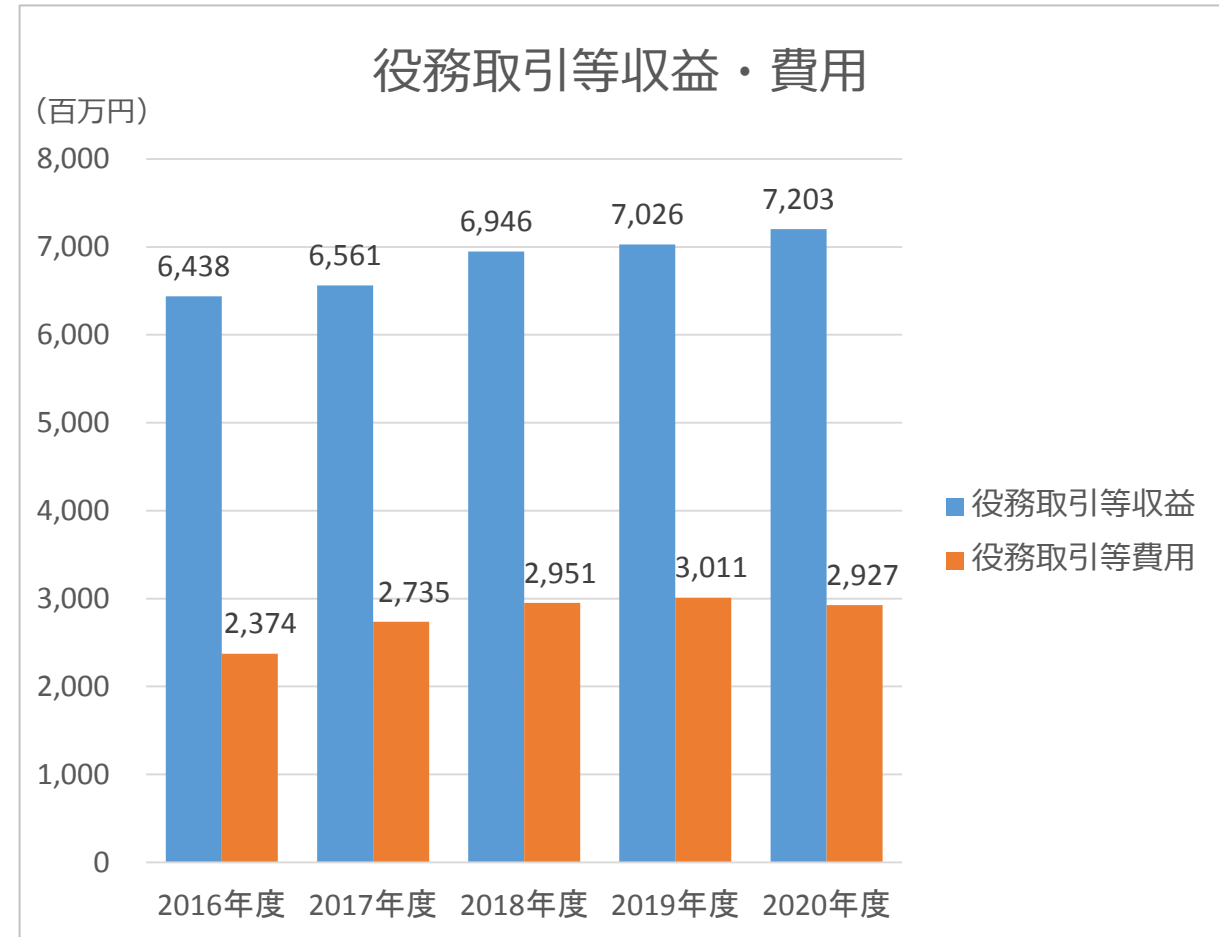
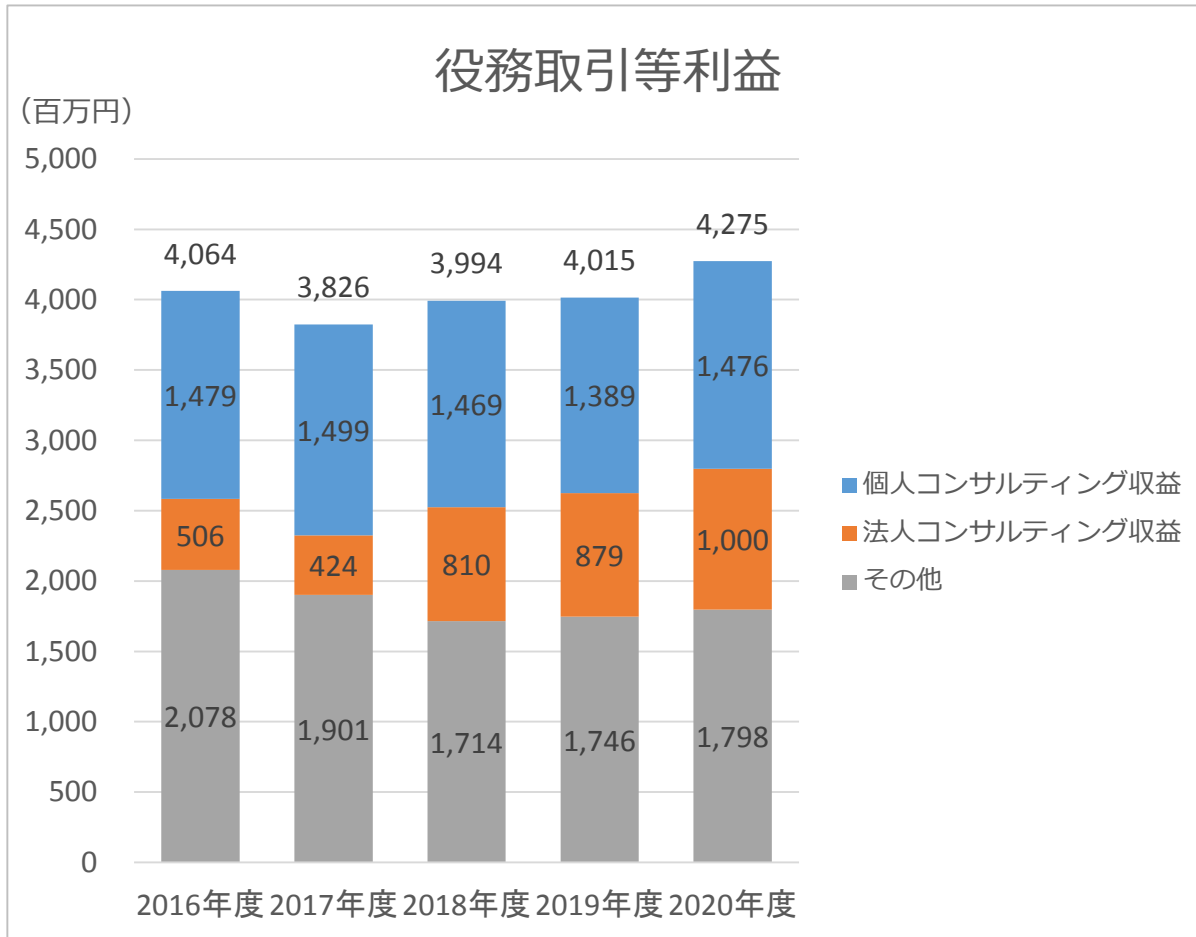
有価証券平均残高/利回り

(商品有価証券を除く)



4. 役務取引等利益（1）内訳

法人コンサルティング収益と個人コンサルティング収益が共に増加し、役務取引等利益は前年度比2億円増加の42億円となりました。

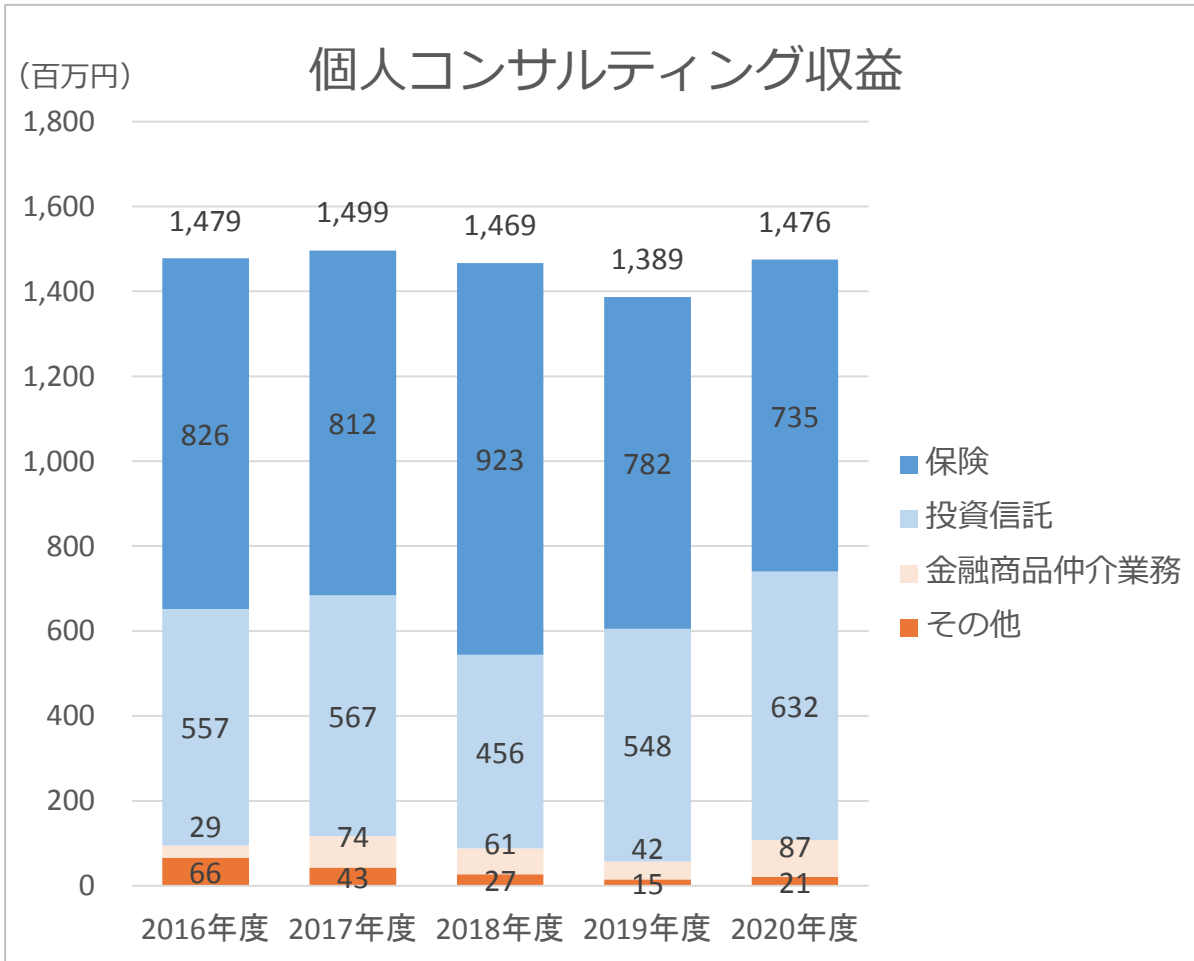


(注) 管理会計ベース

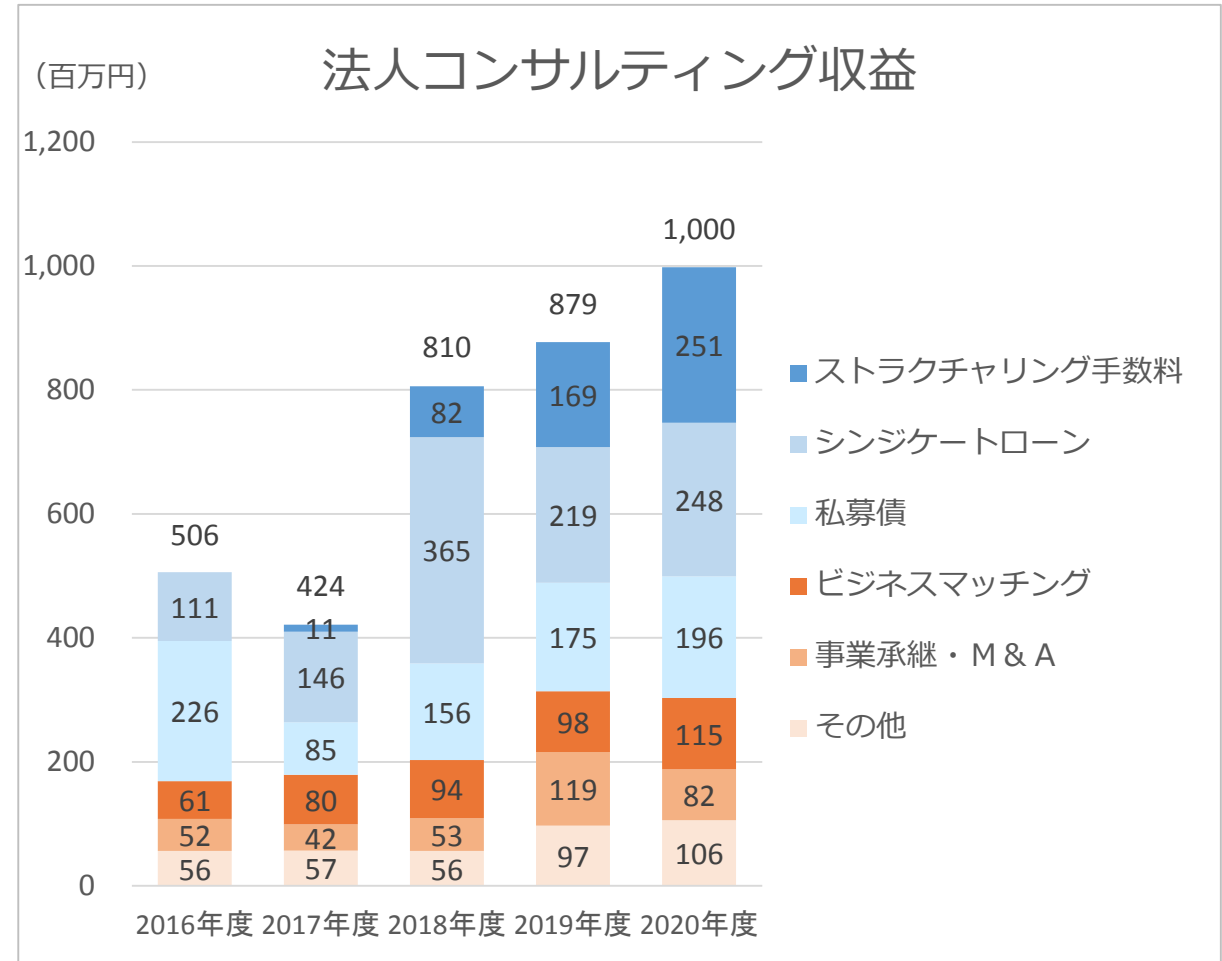
4. 役務取引等利益（2）個人コンサルティング収益、法人コンサルティング収益

お客様の資産形成ニーズに合わせた幅広いご提案に努めました結果、保険関係手数料は減少しましたが投資信託関係手数料等が増加し、前年度比0億円（87百万円）増加の14億円となりました。

多様な資金調達ニーズに対応したスキームの構築への積極的な取組み等により、前年度比1億円増加の10億円となりました。



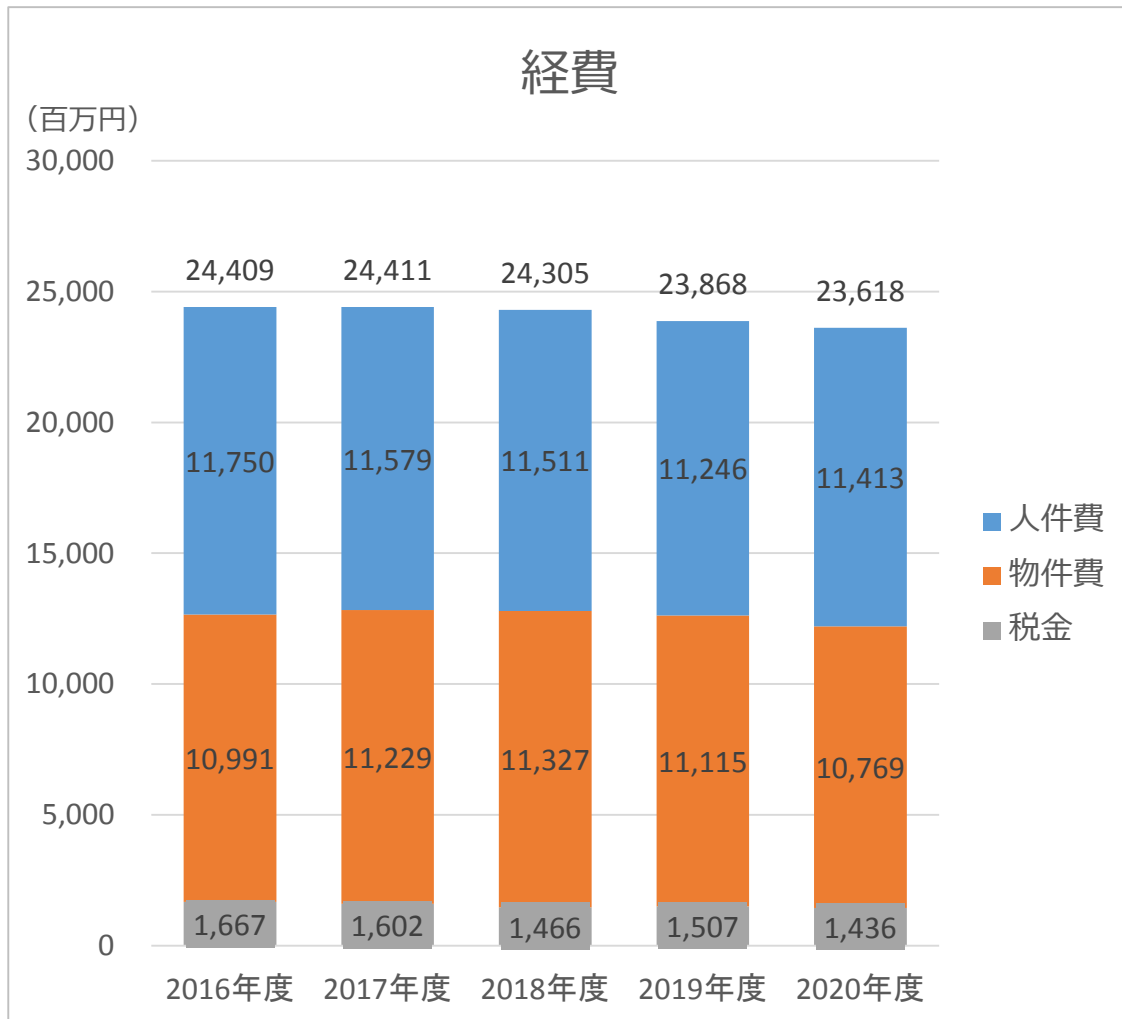
(注) 管理会計ベース



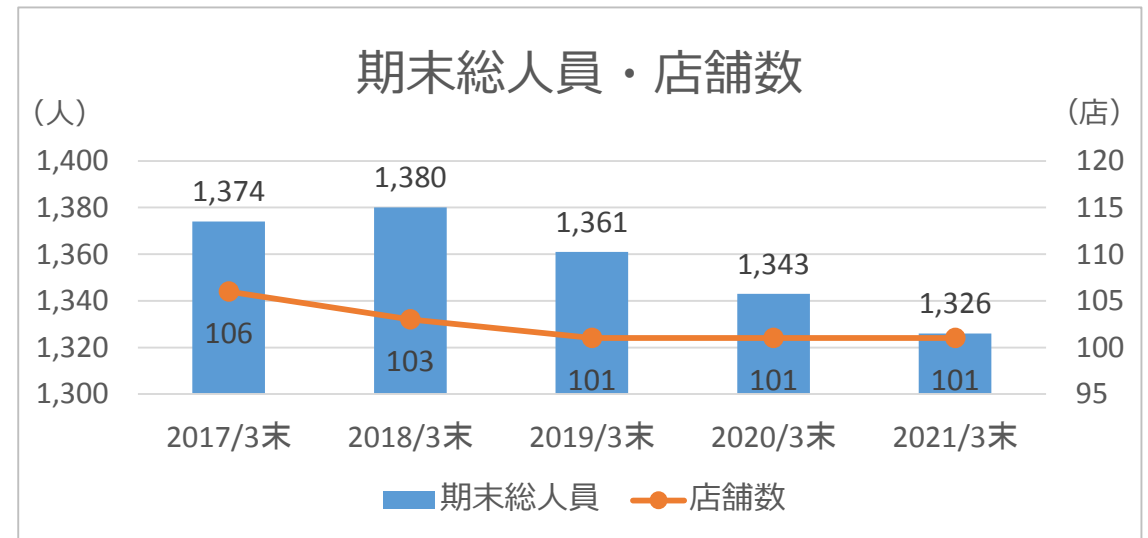
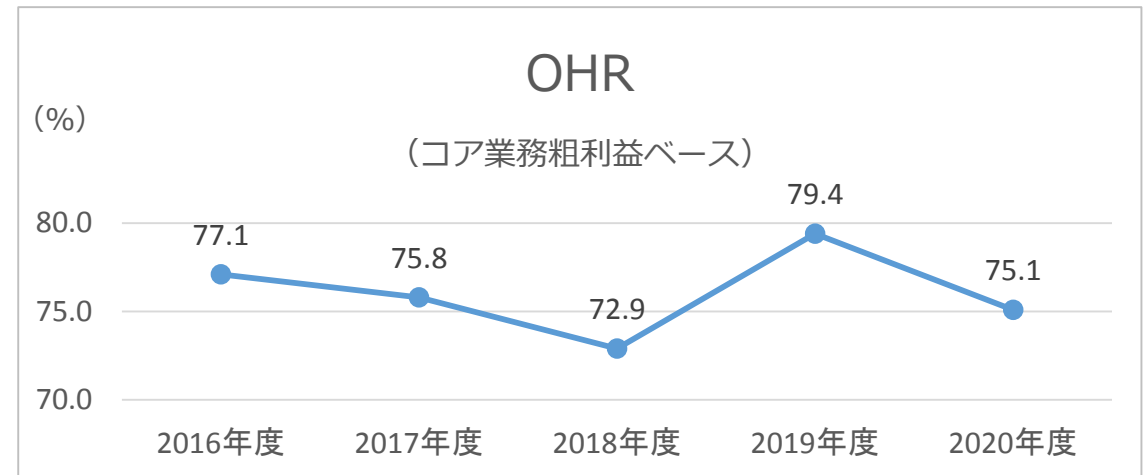
(注) 管理会計ベース

5. 経費及び経営効率

BPR・ICT戦略に基づき業務の見直しと効率化を推し進めました結果、主として物件費が減少し、前年度比2億円減少の236億円となりました。



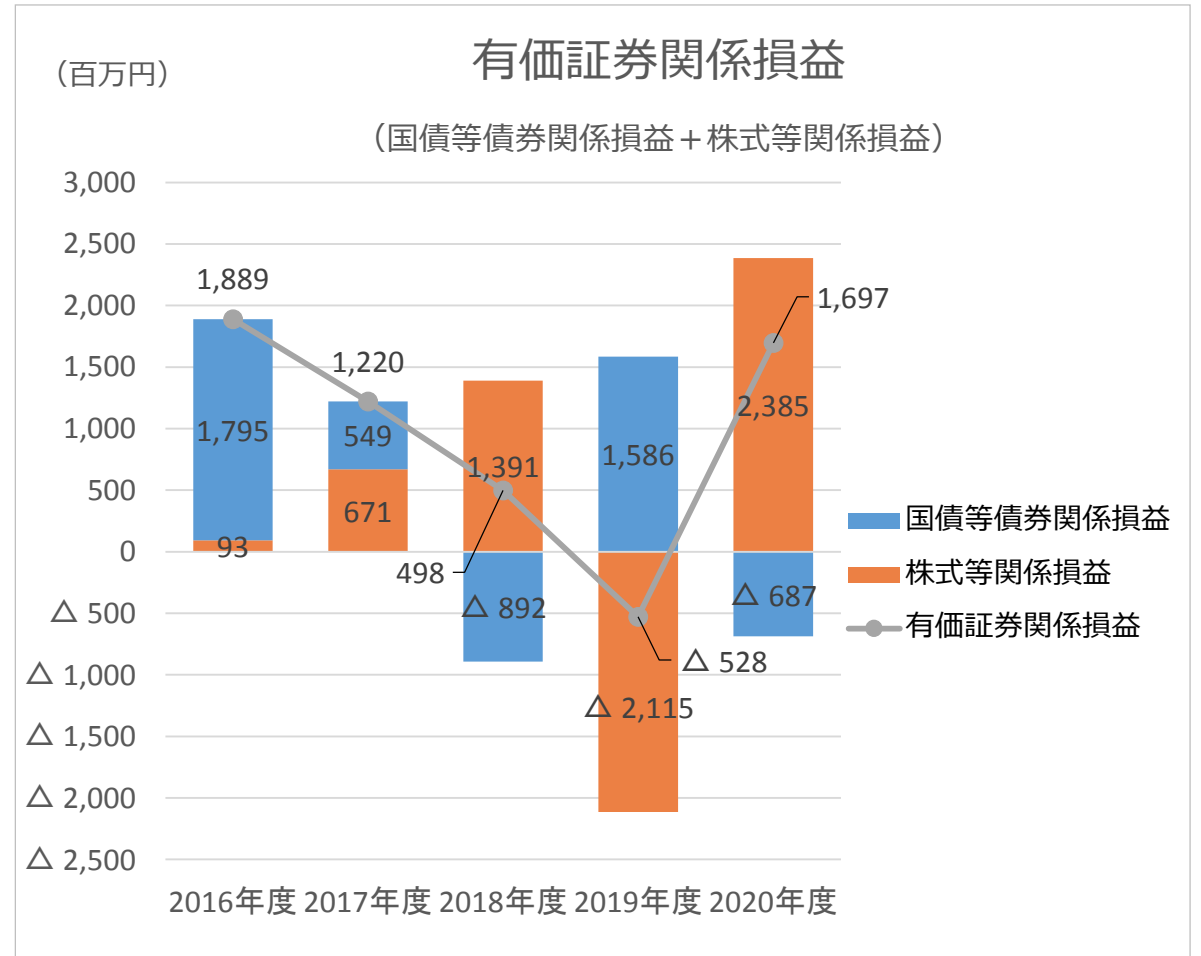
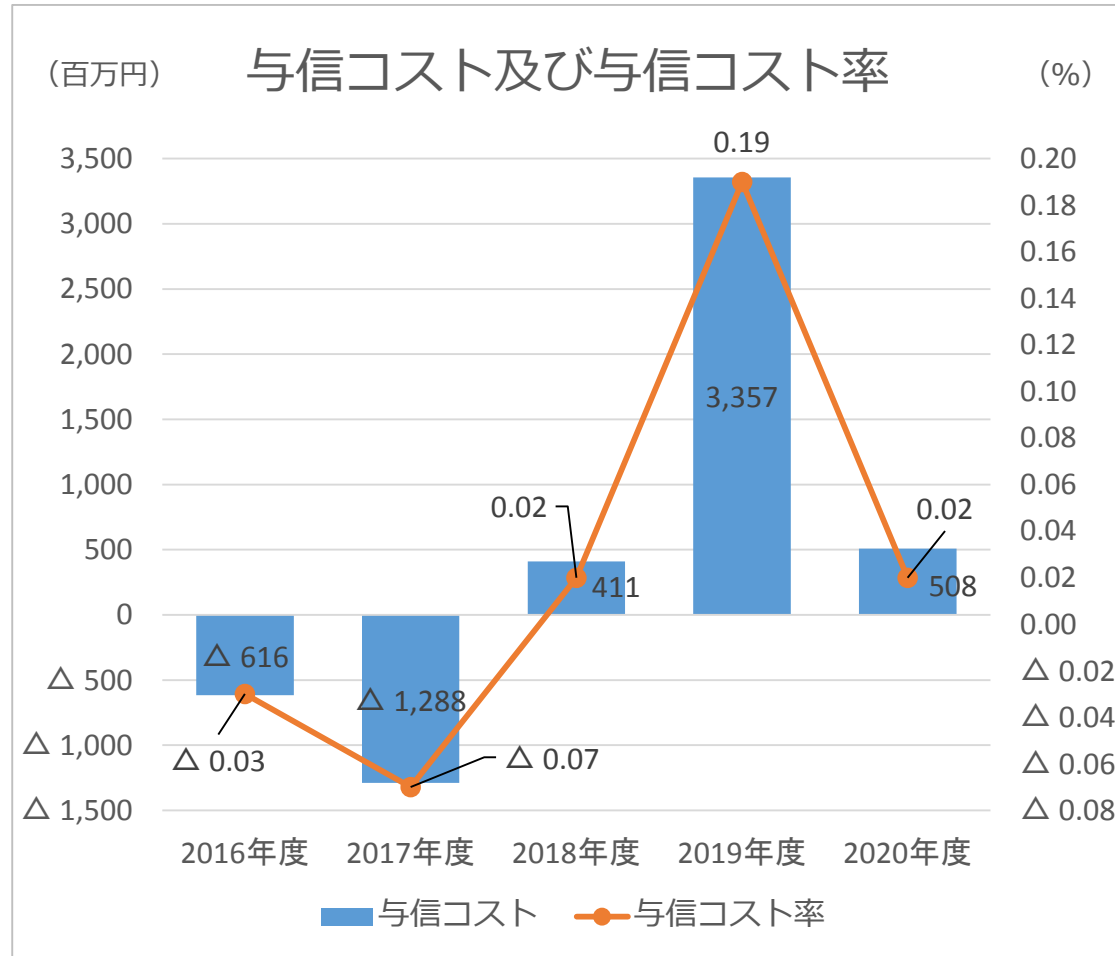
期末総人員は前年度末比17人減少の1,326人となりました。また、店舗数は前年度末から変動はありませんが、ブランチ・イン・ブランチ方式にて3店舗の移転統合を行いました。



6. 与信コスト及び与信コスト率、有価証券関係損益

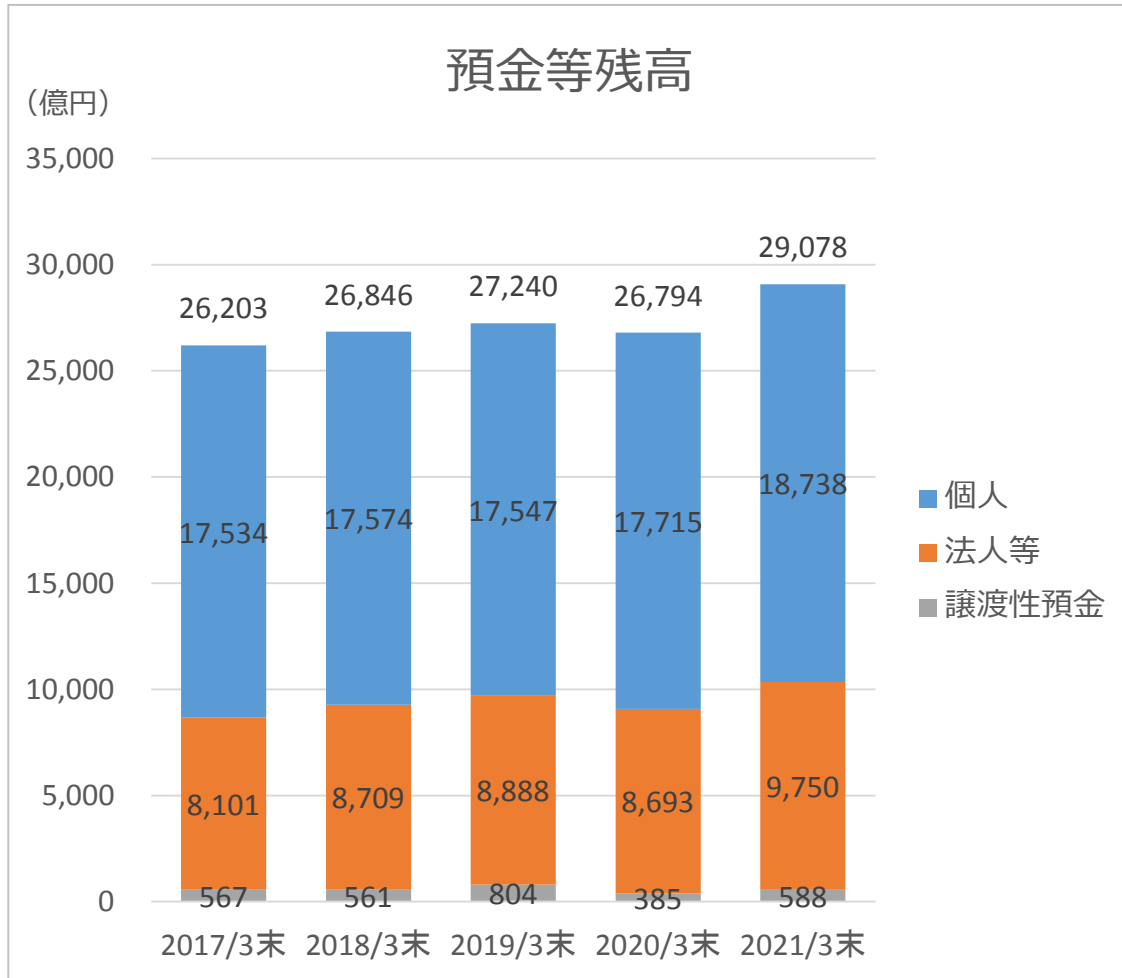
与信コスト（＝実質与信関係費用）は不良債権処理額の減少等により、前年度比28億円減少の5億円となりました。与信コスト率も前年度比0.17ポイント低下し、0.02%となりました。

評価損となった投資信託についてリスク圧縮・ポートフォリオ改善目的から売却を実施したため、国債等債券関係損益は損失となりましたが、株式等関係損益は前年度の期末にかけての株価急落を主因とする損失から大幅に改善し、有価証券関係損益は前年度比22億円増加の16億円となりました。

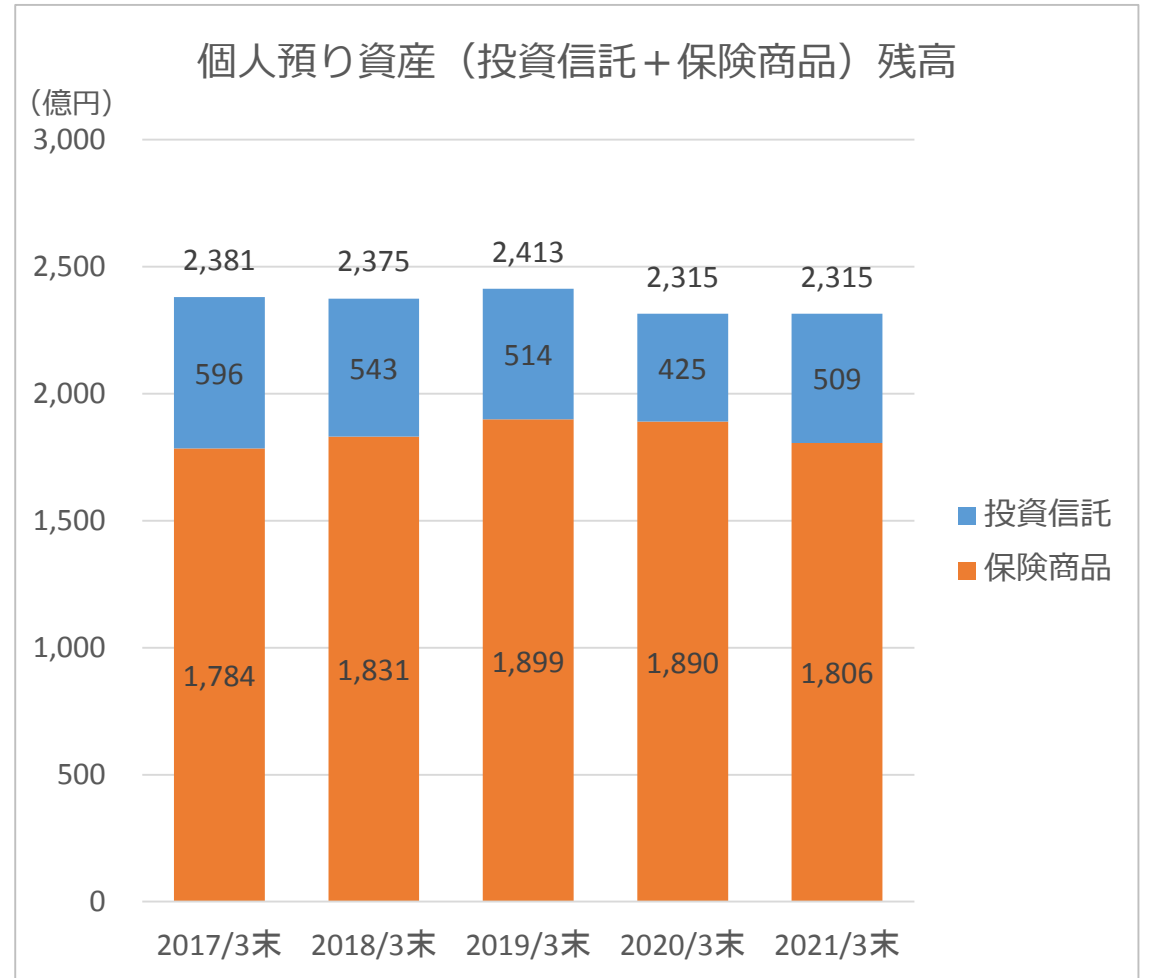


7. 預金等及び個人預り資産残高

個人預金、法人等預金及び譲渡性預金がそれぞれ増加し、預金等（譲渡性預金を含む）は前年度末比2,284億円増加の2兆9,078億円となりました。



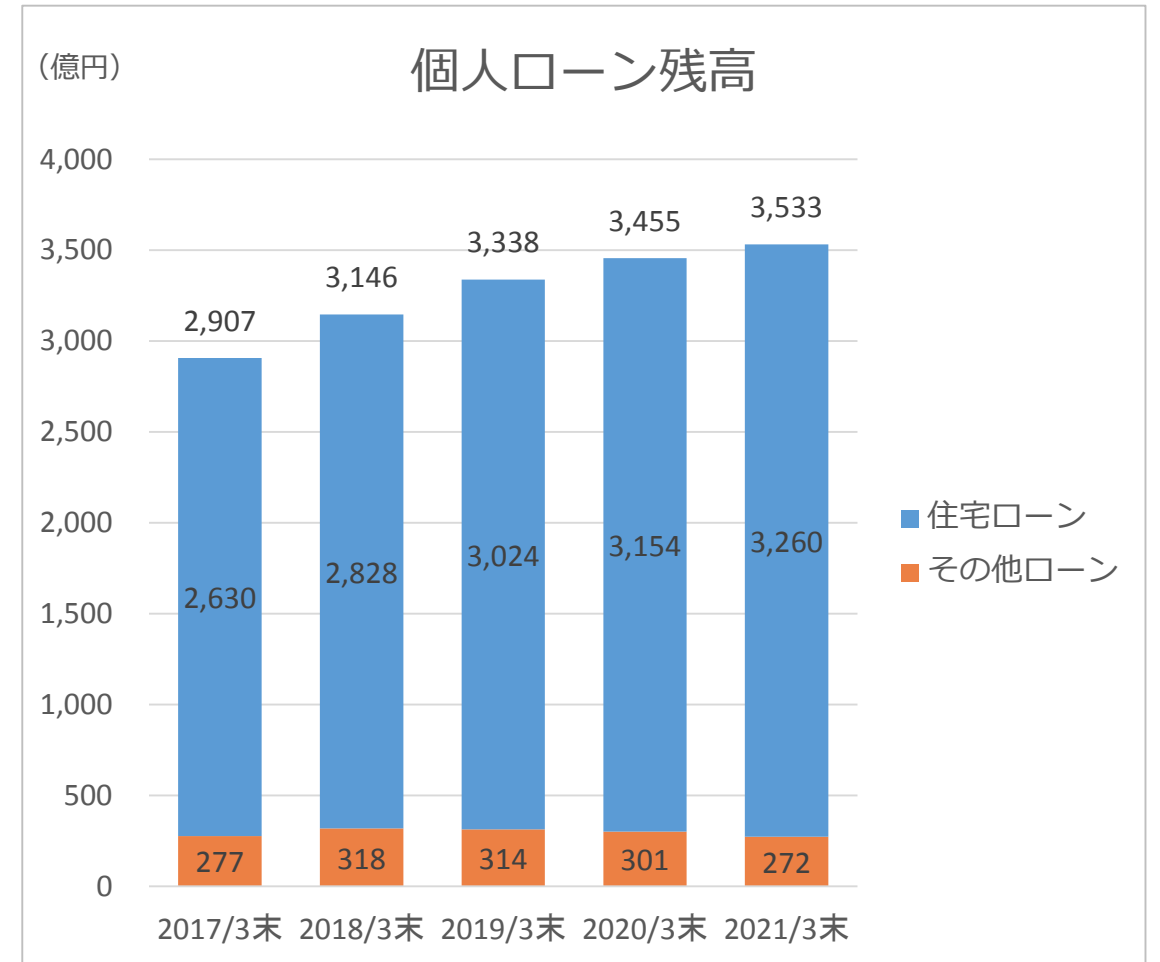
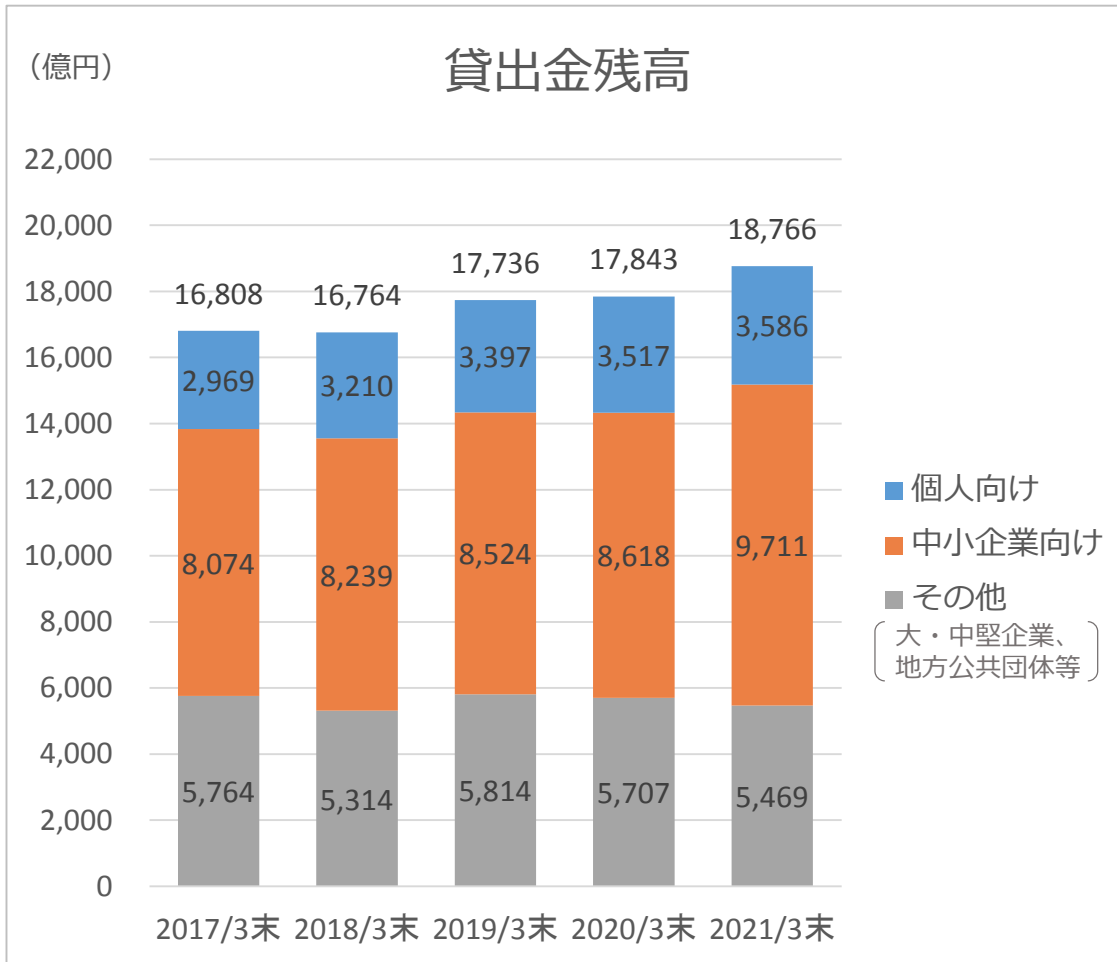
新型コロナウイルス感染症により営業活動が制限されるなか、お客さまに寄り添った提案や長期的な資産形成支援などの個人コンサルティング活動に努めました結果、保険商品は減少しましたが投資信託が増加し、前年度末と同程度の2,315億円となりました。



8. 貸出金残高及び個人ローン残高

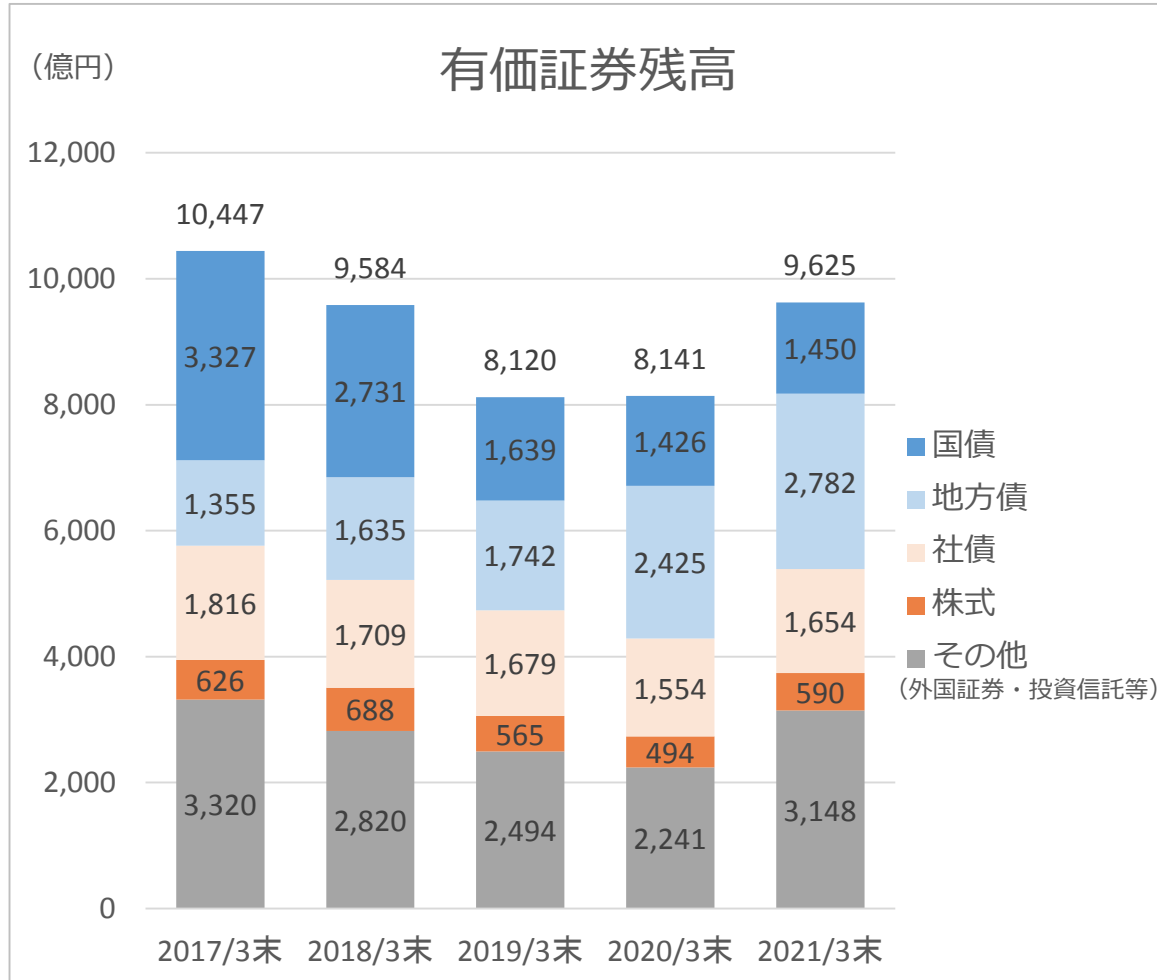
貸出金は、引き続きアセット構造の改革を積極的に進め、大・中堅企業向けは減少しましたが、新型コロナウイルス感染症の影響に伴う資金繰り支援に積極的に対応した結果、中小企業向けの増加等により、前年度末比923億円増加の1兆8,766億円となりました。

個人ローンは、ローンプラザを中心に推進したことで住宅ローンが増加し、前年度末比78億円増加の3,533億円となりました。

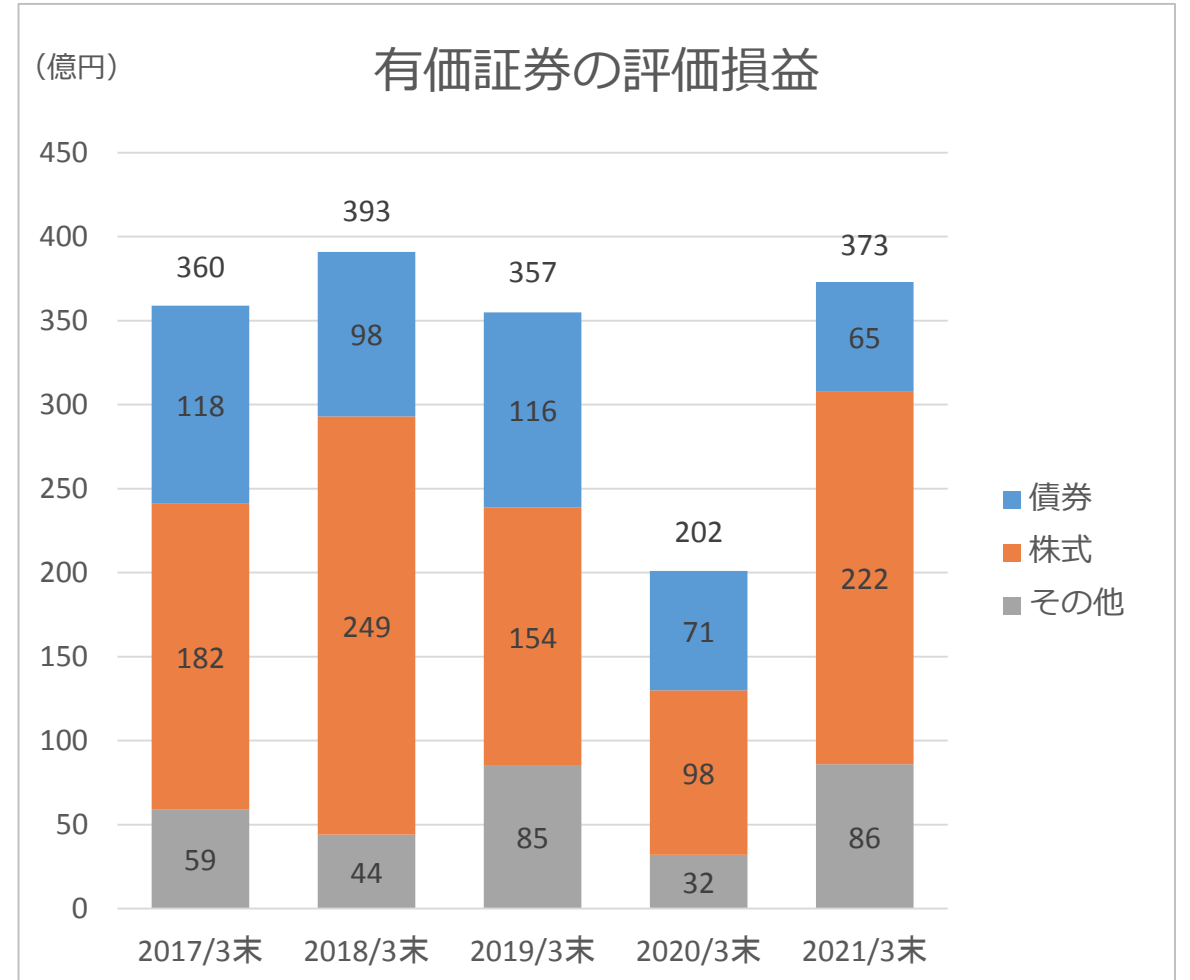


9. 有価証券残高・評価損益

運用を強化し、投資信託や外国証券等を中心に投資しました結果、有価証券残高は前年度末比1,484億円増加の9,625億円となりました。



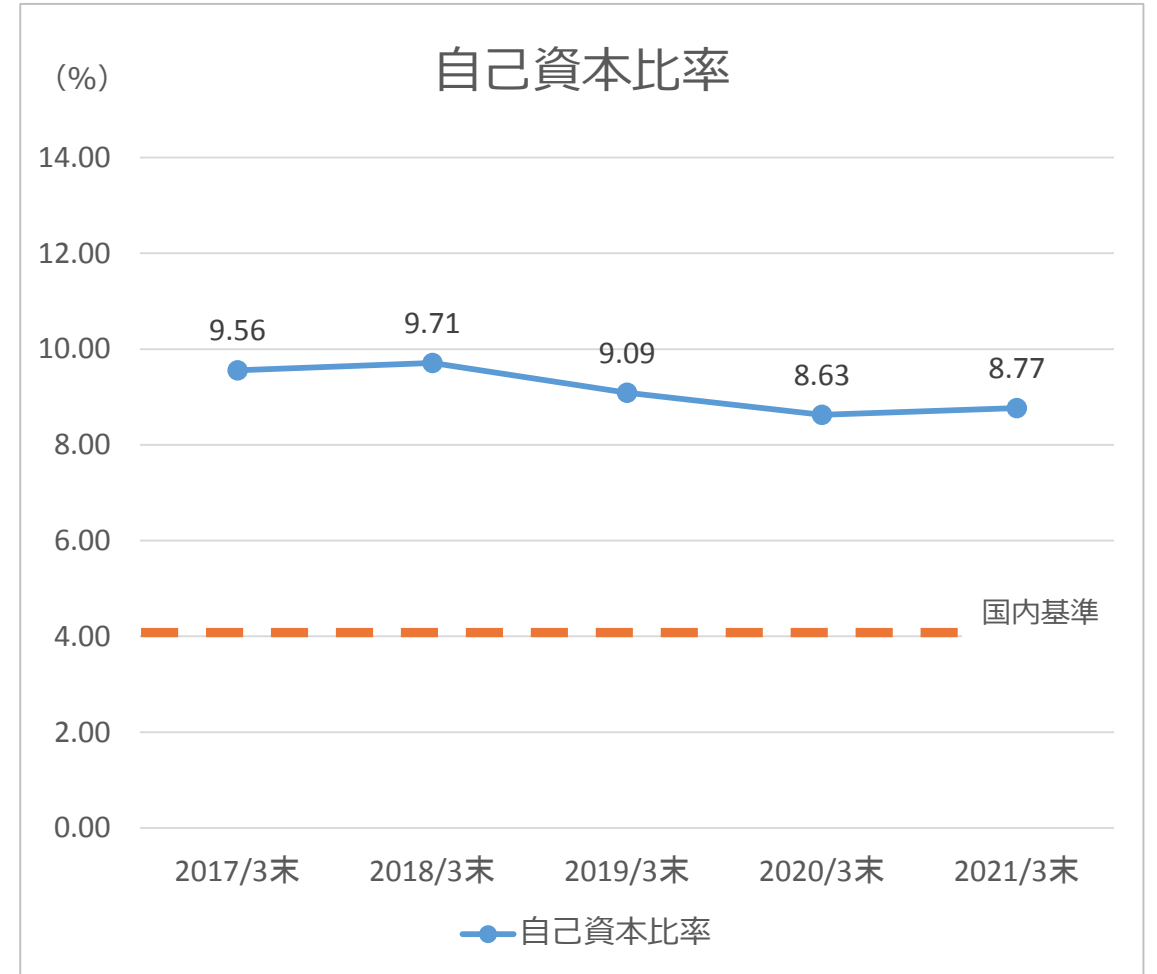
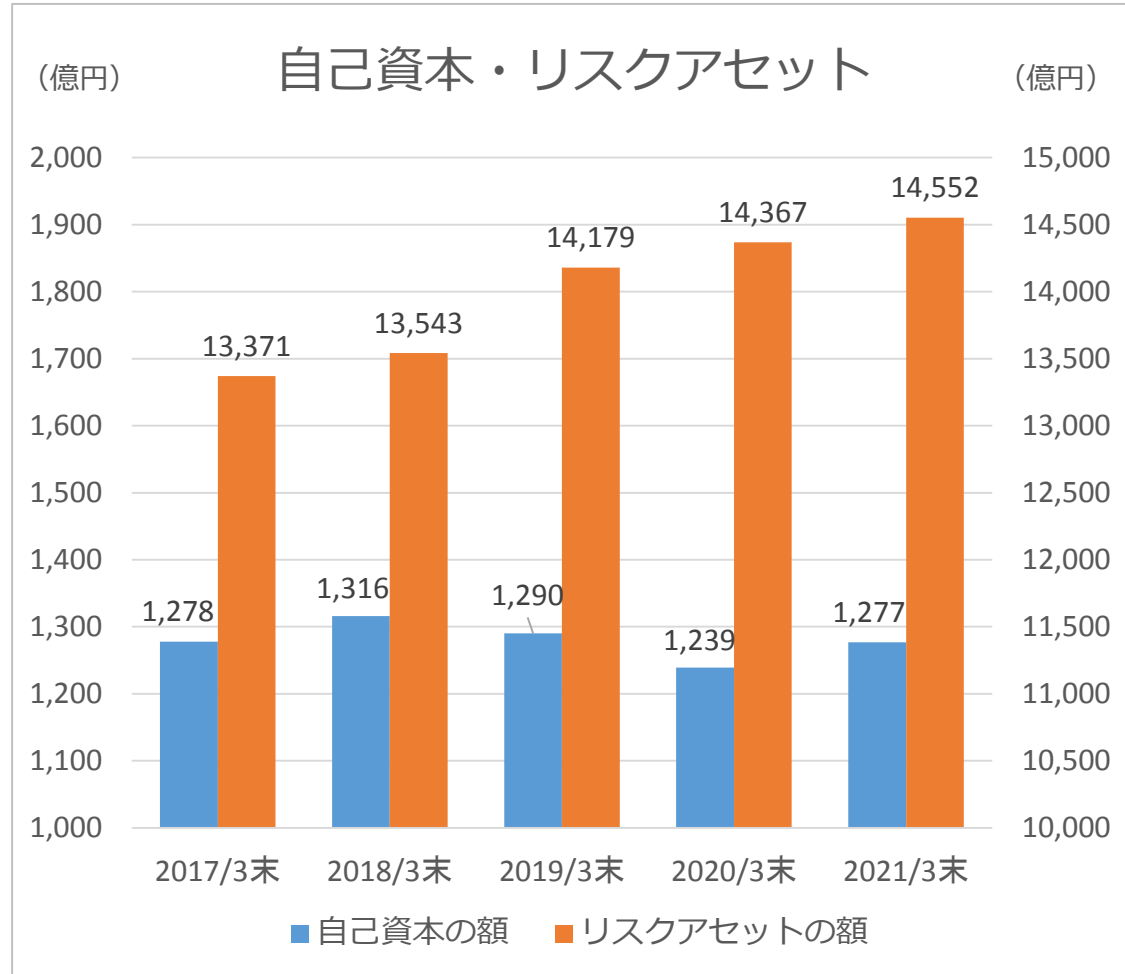
前年度末の新型コロナウイルス感染症に伴う市場の混乱からの回復もあり、株式の評価益が増加したこと等から、前年度末比171億円増加の373億円となりました。



10. 自己資本比率

自己資本の額は、利益剰余金の増加等により、前年度末比38億円増加の1,277億円となりました。また、リスクアセットの額は、有価証券の増加等により、前年度末比185億円増加の1兆4,552億円となりました。

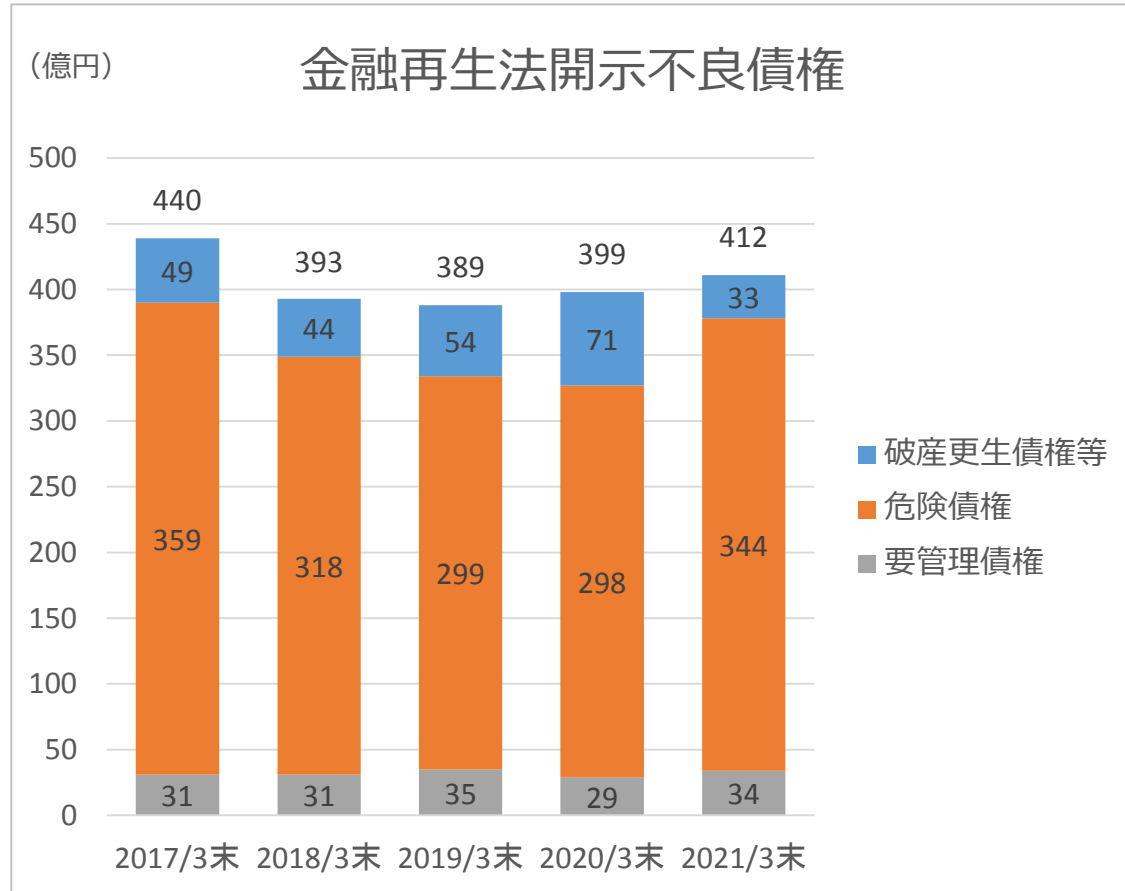
自己資本比率は、左記要因により、前年度末比0.14ポイント上昇の8.77%となりました。国内基準行に求められる4%以上の基準を大きく上回っております。



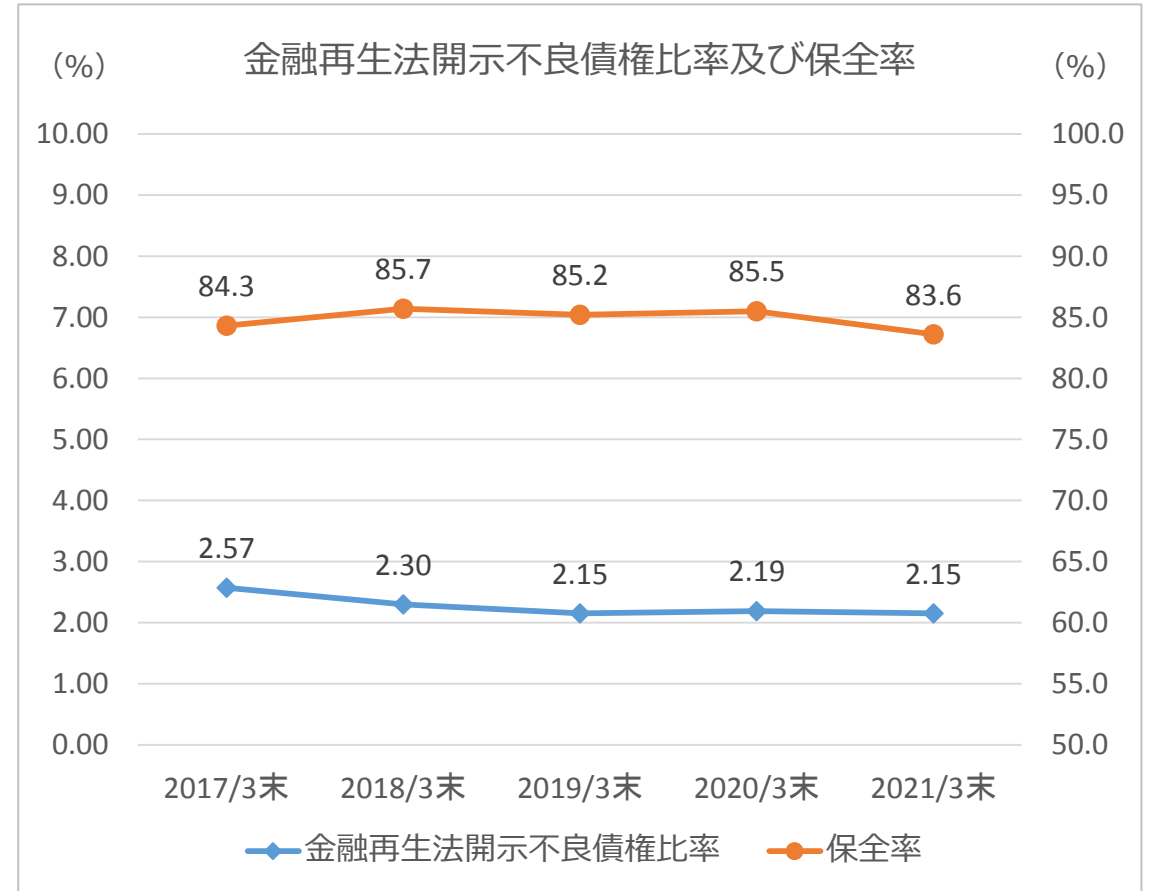
1.1. 不良債権の状況

金融再生法に基づく開示不良債権の総額は、経営改善等中小企業金融の円滑化に取り組むなか、債務者区分の見直しもあり、前年度末比13億円増加の412億円となりました。

* 不良債権総額 = 破産更生債権及びこれらに準ずる債権 + 危険債権 + 要管理債権



開示不良債権額は増加しましたが正常債権も増加し、不良債権比率は前年度末比0.04ポイント低下の2.15%となりました。また、不良債権が貸倒引当金や担保・保証によりカバーされている割合を表す保全率は、前年度末比1.9ポイント低下し83.6%となりましたが、引き続き十分な水準を確保しております。

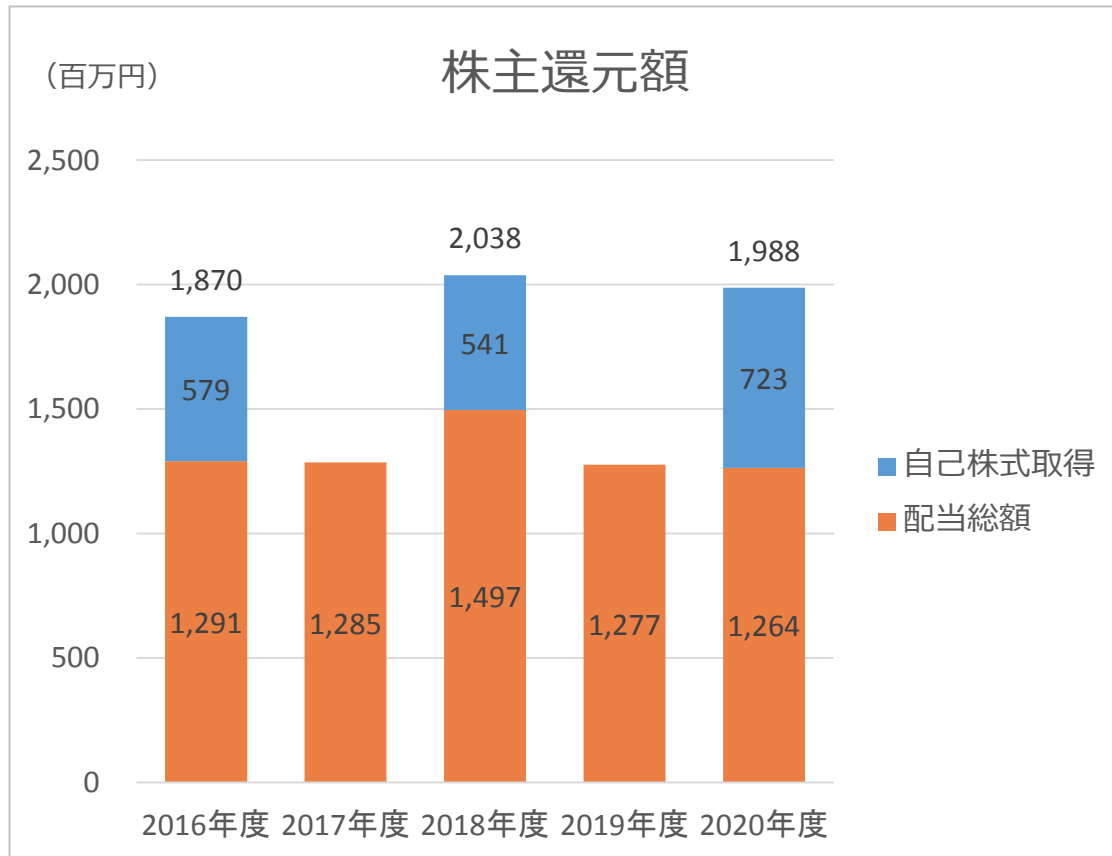


1 2. 株主還元額・株主還元率

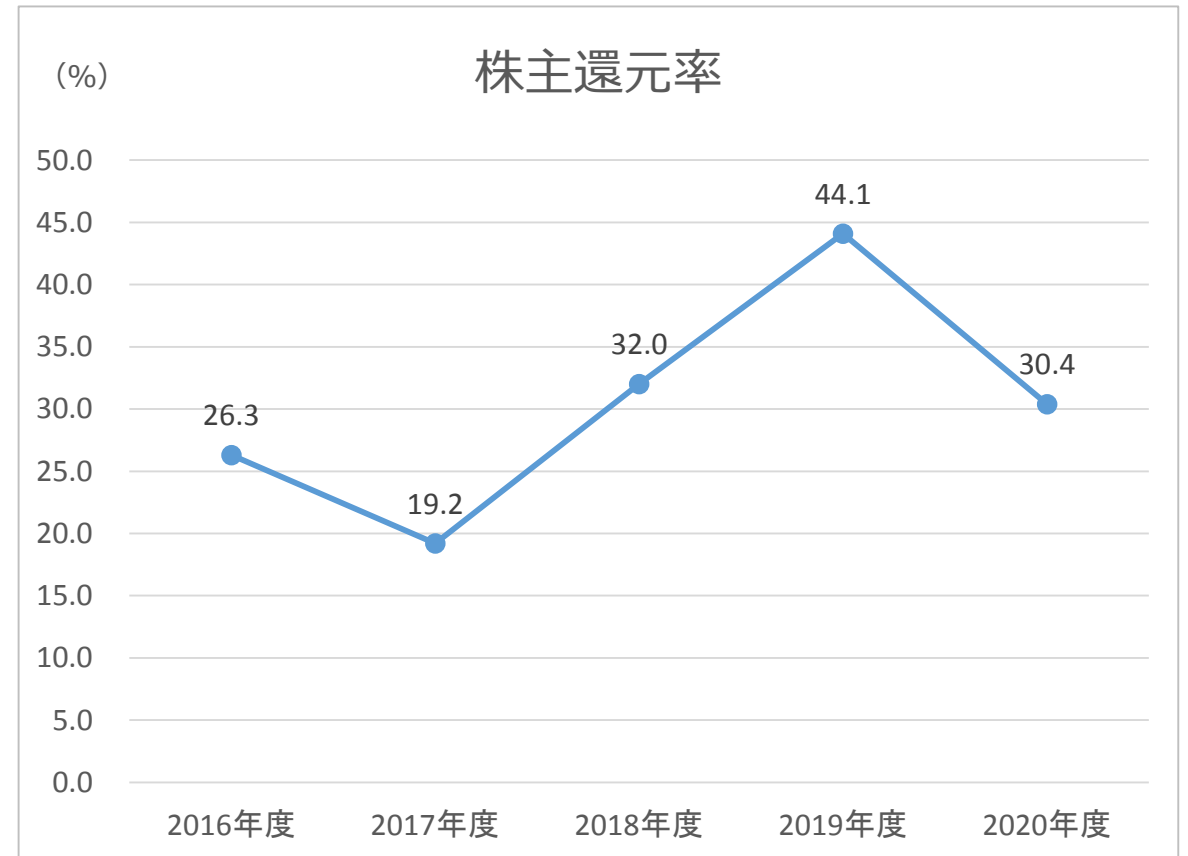
株主の皆さまへの利益還元の一環として自己株式の取得を行ったことにより、株主還元額は前年度比7億円増加の19億円となりました。株主還元率は当期純利益の増加により低下しましたが、30%台を確保しました。

また、当行は、株主の皆さまの日頃のご支援にお応えするとともに、当行株式への投資魅力を高め、より多くの方々に長期間当行株式を保有していただくため、2015年度から継続して株主優待制度を実施しております。

なお、2021年3月末の株主数は、前年度末比10,582名増加し、23,143名となりました。



(注) 2018年度 創業140周年記念配当5円00銭



1 3. 2021年度業績予想

単体の2021年度通期業績は、マイナス金利政策が続く厳しい投資環境に加え、引き続き新型コロナウイルス感染症の影響が懸念されるなか、経常収益387億円、経常利益78億円、当期純利益50億円を予想しております。

(単位：億円)

	2020年度実績		2021年度予想			
	中間期	通期	中間期	前年同期比	通期	前年度比
経常収益	204	414	192	△ 12	387	△ 27
業務粗利益	147	307	150	3	303	△ 4
資金利益	135	270	129	△ 6	261	△ 9
役務取引等利益	18	42	22	4	44	2
その他業務利益 (うち国債等債券関係損益)	△ 6	△ 5	△ 0	6	△ 1	4
(うち国債等債券関係損益)	△ 6	△ 6	△ 0	6	△ 1	5
経費	119	236	116	△ 3	230	△ 6
実質業務純益	28	71	34	6	72	1
実質与信関係費用	△ 0	5	8	8	9	4
経常利益	39	91	37	△ 2	78	△ 13
当期(中間)純利益	28	65	26	△ 2	50	△ 15